

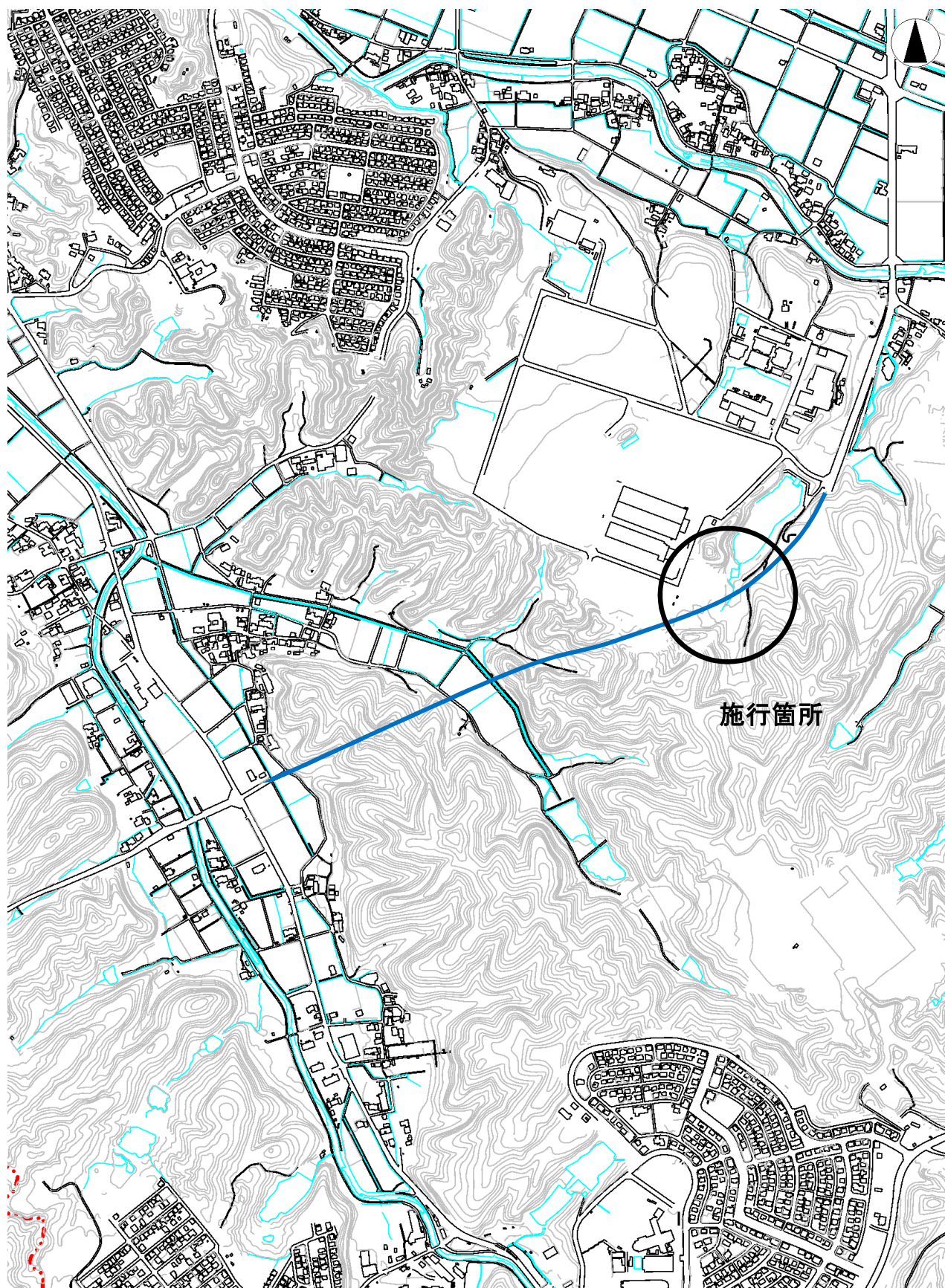
		課長	係長	検算	設計

事業年度	平成 29 年度
事業種別	補助
工事番号	市 56 工- 5

工事名 平成 29 年度 市道 56 号線（二野・大森線）道路土工（その 2）工事

可児市 建設部 土木課

位置図



件 名	平成 29 年度 市道 56 号線(二野・大森線)道路土工(その 2)工事		
施工場所	可児市 二野 地内		
金 額	円	内消費税相当額	円
理 由			
本路線は、市道 56 号線（二野・大森線）として都市計画決定された路線であり、可児御嵩 IC から二野工業団地へのアクセス道路として企業立地・広域交通の利便性の向上を目的とする道路である。 本工事は、市の重点事業にも位置づけられており、操業開始に伴う大型車両及び従業員等の車両の通行による近隣道路の渋滞緩和と周辺道路の安全性の確保から道路工事を実施する。			
概 要			
土工 N=1 式 オープンカット掘削（土砂） V=320m³ オープンカット掘削（軟岩） V=9,330m³ 路体盛土 V=1900m³ 路床盛土 V=430m³ 法面工 N=1 式 擁壁工 ブロック積工 N=1 式 階段工 N=1 式 排水工 N=1 式 防護柵工 N=1 式 仮設工 N=1 式			
特 記 仕 様 書			
1. 一般事項 (1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。 (2) 受注者は、本工事が「可児市工事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。 (3) 受注者は、受注時、変更時、完成時の各時点において工事請負代金額が500 万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を提出し監督員の確認を受けた後に、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、完了時は完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみの変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金500万円未満に変更する場合には変更時登録を行うものとする。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。 (4) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、所定の様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。			

- (5) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 17 年法律第 51 条）」に基づく技術基準に適合する機械、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付建設省経機発第 249 号、最終改定平成 22 年 3 月 18 日付け国総施第 291 号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定（平成 18 年 3 月 17 日付け国土交通省告示第 348 号）」もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 18 年 3 月 17 日付け国総施第 215 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械（以下「排出ガス対策型建設機械等」という。）を使用しなければならない。

排出ガス対策型建設機械等を使用できないことを監督員が認めた場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発技術の技術審査・証明事業もしくは、建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタシャベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうちベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ローラ類 （ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ） ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械に限る。
・オフロード法の基準適合表示が付されているもの又は特定特殊自動車確認証の交付を受けているもの ・排出ガス対策型建設機械として指定を受けたもの	

- (6) 可児市が発注した「平成 29 年度 市道 56 号線（二野・大森線）道路土工工事（以下 市道 56 号線道路土工工事）」の受注者と同一の業者が受注した場合、「市道 56 号線道路土工工事」との合算額により共通仮設費、現場管理費、一般管理費等を積算する。

また、本工事と可児市が発注した「市道 56 号線道路土工工事」は近接施工であるため受注者と同一の業者が受注した場合は現場代理人、主任技術者の兼務を認める。ただし、監理技術者の兼務は認めない。なお、受注により現場代理人が兼務となった他の工事の監督員に現場代理人兼務届を提出しなければならない。

2. 産業廃棄物の適正処理について

- (1) 受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認しなければならない。
- (2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。ただし、建設発生土が 100m³ 未満の場合はこの限りではない。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。

3. 使用材料

- (1) アスファルト再生合材について
本工事で使用するアスファルト再生合材には「ささゆりクリーンパーク溶融スラグ」を混入するものとし、使用にあたっては、「溶融スラグの土木資材への利用に関するガイドライン（可児市）」によること。
- (2) コンクリート二次製品について
本工事に使用するコンクリート二次製品については、ささゆりクリーンパーク溶融スラグ混入資材を使用するものとし、施工前に溶出試験結果等の品質を証明する書類を提出し、監督員の許可を得ること。
- (3) 生コンクリートについて
本工事に使用する生コンクリート（均しコンクリートを除く）については、水セメント比 60%以下とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。
- (4) 路床盛土材について
本工事の路床盛土には、掘削土を流用するものとする。ただし、流用土の CBR 試験の結果に応じて協議により盛土材の適否及び舗装構成を決定する。

4. 工事施工について

- (1) 契約書 18 条第 1 項第 1 号から 5 号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行うこと。
- (2) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。
- (3) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。
- (4) 工事着手前に、可児市基準点（世界測地系）を用い、境界（座標）を確認すること。また、特に指示しない限り、構造物を官民境界とするため、官民境界と構造物の位置を示した図面等にて施工した構造物が民地を侵していないことを報告すること。
- (5) 施工区間と現道との取付については、交通の支障とならないよう充分留意すること。
- (6) 必要に応じ交通誘導警備員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。

5. 工事保険について

本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。

6. ワンデーレスポンスの取組について

- (1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
- (2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。

- (3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。
- (4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。

7. 電子納品について

「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。

8. 暴力団等による不当介入における通報義務について

- (1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成22年可児市訓令甲第47号）に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
- (2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

9. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

- 1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
- 2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
- 3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
- 4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が2,500万円未満であること。
- 5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

10. 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材搬入、仮設工事等が開始されるまでの期間）については主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員と打ち合わせにおいて定める。

また、工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

11. 工期について

本工事の工期については、繰越明許費の議会承認を得られるまでの間、平成30年3月30日までとするが、繰越明許費の議会承認が得られ次第、工期延長の対象とする。ただし、繰越明許費及び議会承認が得られなかった場合は、平成30年3月30日時点での出来高により精算するものとする。

1 2. その他

- (1) 受注者は起工測量を実施し、設計図面の照査を行い、報告書を提出すること。なお、土地の形状が大きく異なる場合は変更対象とする。
- (2) 受注者は岩掘削にて発生した岩砕は出来るだけ小さく小割（30cm 以下）を行い、処分先での圧密沈下の発生の原因となる間隙を出来るだけ生じさせないように努めること。
- (3) 当該工事に使用する基準点は No.42 付近にある KBM.2（2-06G017）H=130.175 とする。
- (4) 建設発生土の受け入れ先の工事及び周辺工事との綿密な工程調整を行い、事業のスムーズな進捗を行うこと。また、運搬土量の管理を行うこと。
- (5) 建設発生土の大森残土処分場での処分単価は 1,300 円／m³ とする。
- (6) 建設発生土については、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき管理するものとする。また、本工事の建設発生土において土壌検査を実施し、結果を監督員に報告するものとする。

特記仕様書 (条件明示)

工事名 平成29年度市道56号線(二野・大森線)道路土工(その2)工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。

なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	☒ 1. 関連する別途発注工事あり	☒ A. 工種 (土工、残土運搬、残土敷均、舗装工) ☒ B. 期間 (H29.4 ~ H30.3)
	☐ 2. 他機関協議による工程条件あり	☐ A. 工種 () ☐ B. 期間 (~)
	☐ 3. 他機関との協議状況	☐ A. 協議済機関及び内容 () ☐ B. 未協議機関及び内容 ()
	☐ 4. 占用許可状況 ()	☐ A. 許可済 ☐ B. 申請中
	☐ 5. 建築確認	☐ A. 許可済 ☐ B. 申請中
	☐ 6. 河川区域、保全区域内作業あり	☐ A. 許可済 ☐ B. 申請中
	☐ 7. 文化財協議 (教育文化財課)	☐ A. 協議済内容 () ☐ B. 未協議内容 ()
	☐ 8. その他	☐ A. その他 ()
用 地	☐ 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	☐ A. 区間 (N C ~ N O) ☐ B. 着工見込時期 () ☐ C. 内容 ()
	☐ 2. 工事用地の未買収	☐ A. 場所 (全区間) ☐ B. 処理の見込み時期 () ☐ C. 未買収地への立ち入り可否 ()
	☐ 3. 仮設ヤードの有無	☐ A. 官有地 ☐ B. 民有地 ☐ C. その他 () ☐ D. 別途協議
	☐ 4. その他	☐ A. その他 ()
公 害 対 策	☐ 1. 施工方法の制限あり	☐ A. 騒音 () ☐ B. 振動 () ☐ C. 水質 () ☐ D. その他 ()
	☐ 2. 事業損失防止に関する調査あり	☐ A. 調査の項目 ()
	☐ 3. 環境影響調査あり	☐ A. 生物・植物調査あり
	☐ 4. その他	☐ A. アスベスト含有材あり ☐ B. フロン回収あり ☐ C. その他 ()
安 全 対 策	☐ 1. 交通規制あり	☐ A. 全面通行止め ☐ B. 片側通行止め ☐ C. 時間制限あり ()
	☐ 2. 通学路あり	☐ A. 迂回路あり ☐ B. 仮設歩道必要
	☒ 2. 交通誘導整理員	☒ A. 区間 (No. 残土搬出時) 配置人員 1 人/日 ☐ B. 区間 () 配置人員 人/日 ☐ C. 区間 (N C ~) 配置人員 人/日 ☐ D. 交替要員あり
	☐ 3. 鉄道等の近接作業制限あり	☐ A. 工法制限あり () ☐ B. 作業時間制限あり ()
	☐ 4. バス路線 (運行者との協議)	☐ A. 協議済内容 () ☐ B. 未協議内容 ()
	☐ 5. その他	☐ A. その他 ()
工 事 用 道 路	☐ 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	☐ A. 搬入経路指定あり ☐ B. 時間帯制限あり
	☐ 2. 仮設道路の設置条件あり	☐ A. 一般交通供用あり ☐ B. 安全施設必要 () ☐ C. 路面工 () ☐ D. 工事完了後存続又は撤去 () ☐ E. 構造 () ☐ F. 用地 (借地) ☐ G. 用地 (公用地) ☐ H. 用地 (その他)
	☐ 3. その他	☐ A. その他 ()
指 定 仮 設 備	☐ 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	☐ A. 工種 ()
	☐ 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	☐ A. 工種 () ☐ B. 内容 ()
	☐ 3. その他	☐ A. その他 ()

明示項目	明示事項	制約条件等	
建設発生土 建設（産業）廃棄物 関	☐ 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり 〔場所が未確定〕	☐ A. 運搬距離（ K m） ☐ B. 投棄料計上あり ☐ C. 整地（押土、敷均、締固等）必要 ☐ D. 整地（押土）必要	
	☐ 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり 〔自工事へ流用〕	☐ A. 盛土、埋戻 ☐ B. スtockヤード利用あり（ ） ☐ C. 仮置場必要（ ） ☐ D. 運搬距離（ K m） ☐ E. 仮置場の用地借上費計上あり	
	☒ 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり 〔他工事へ流用、または処分地指定〕	☒ A. 場所（大森残土処分場、隣接地） ☐ B. 盛土、埋戻 ☒ C. 整地（押土、敷き均し、転圧）あり ☐ D. スtockヤード利用あり（ ） ☐ E. 仮置場必要（ ） ☒ F. 運搬距離（ 8.56<大森残土処分場> 0.3以下<隣接地> K m） ☐ G. 仮置場の用地借上費計上あり ☒ H. 処分料計上あり	
	☐ 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり 〔他工事からの流用〕	☐ A. 他工事名（ ） ☐ B. 請負者運搬あり（運搬距離 ） ☐ C. 盛土、埋め戻し ☐ D. スtockヤード利用あり（ ） ☐ E. 仮置場必要（ ） ☐ F. 仮置場の用地借上費計上あり	
	☐ 5. 産業廃棄物の処理条件あり 〔特別管理産業廃棄物〕	☐ A. 種類（ ） ☐ B. 場所（ ） ☐ C. 中間処理施設までの運搬距離（ K m） ☐ D. 処理費計上あり	
	☐ 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	☐ A. 槽内洗浄必要 ☐ B. 可児市環境課と打合せの必要あり	
	☒ 7. 「可児市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」に基づく提出・提示書類あり	☒ A. 産業廃棄物管理票（マニフェスト） ☒ B. 建設発生土処理地の関係図書 ☒ C. クレダス ☐	
	工事支障物件	☐ 1. 占用支障物件あり（電気）	☐ A. 移設時期（H 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
		☐ 2. 占用支障物件あり（電話）	☐ A. 移設時期（H 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
		☐ 3. 占用支障物件あり（水道）	☐ A. 移設時期（H 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
		☐ 4. 占用支障物件あり（下水道）	☐ A. 移設時期（H 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
		☐ 5. 占用支障物件あり（ガス）	☐ A. 移設時期（H 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
		☐ 6. 占用支障物件あり（マンホール蓋、仕切り弁蓋等）	☐ A. 管理者による高さ調整（ ） ☐ B. 請負者による高さ調整（ ）
		☐ 7. 占用支障物件あり（その他）	☐ A. 移設時期（ ） ☐ B. 移設時期（別途協議）
☐ 8. その他		☐ A. その他（ ）	
排水工関係	☐ 1. 濁水、湧水処理条件あり ☐ 2. その他	☐ A. 方法（ ） ☐ A. その他（ ）	
再生材使用及び溶融スラグ	☒ 1. 再生材使用指定あり ☐ 2. その他	☒ A. RC ☐ B. アスファルト再生合材（30%再生） ☐ C. アスファルト再生合材（100%再生） ☒ D. 溶融スラグ使用あり ☐ E. 再生材を使用できない場合別途協議 ☐ A. その他（ ）	
その他	☐ 1. 現場発生材あり	☐ A. 品名（ ） ☐ B. 納入場所	
	☐ 2. 支給材あり	☐ A. 品名（ ） ☐ B. 引渡し場所	
	☐ 3. イメージアップあり	☐ A. 仮設費（ ） ☐ B. 安全費（ ） ☐ C. 営繕費（ ） ☐ D. 特別なイメージアップ（ ）	
	☒ 4. 「可児市工事事品質証明実施要領」該当あり	☒ A. 品質証明員の配置あり	
	☐ 5. その他	☐ A. その他（ ）	

準備費

準備費

[illegible]

技術管理費

技術管理費

[illegible]

共通仮設費(率分)

内訳書

3号内訳書

[illegible]

現場管理費

内訳書

4号内訳書

[illegible]

一般管理費等

内訳書

5号内訳書

[illegible]

準備費に含まれる処分費

内訳書

6号内訳書

[illegible]

土工

明細書

1号明細書

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
【施P】掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 50,000m3未満	m3	320			1号代価表	
【施P】掘削 軟岩 オープンカット 障害無し 500m3以上	m3	9,330			2号代価表	
【施P】積込(ルース) 土砂 土量50,000m3未満	m3	9,330			3号代価表	
【施P】床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し	m3	140			4号代価表	
【施P】掘削 軟岩 オープンカット 障害有り 500m3未満 破砕除去無し 集積押土無し	m3	310			5号代価表	
【施P】埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	90			6号代価表	
【施P】埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	50			7号代価表	
【施P】埋戻し 現場制約あり 土砂 締固め有り	m3	30			8号代価表	
【施P】路体(築堤)盛土 4.0m以上 敷均し+締固め 10,000m3未満 障害無し	m3	1,900			9号代価表	
【施P】路床盛土 4.0m以上 10,000m3未満 障害無し	m3	430			10号代価表	
【施P】土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 9.5km以下	m3	220			11号代価表	
【施P】土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 軟岩 DID無し 9.5km以下	m3	5,220			12号代価表	
残土処理費 大森残土処分場	m3	5,440				
【施P】土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 0.3km以下	m3	390			13号代価表	

土工

明細書

1号明細書

[illegible]

法面工

法面工

[illegible]

擁壁工

擁壁工

[illegible]

階段工

明細書

4号明細書

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
3号階段工	式	1			24号代価表	
計						

排水工

明細書

5号明細書

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
PU2-300*300 (A)	m	216			25号代価表	
PU2-300*300 (B)	m	215			26号代価表	
RU-300*300	m	8			27号代価表	
PU1-300*300	m	21			28号代価表	
1号横断管渠工	式	1			29号代価表	
暗渠排水工 (A)	m	305			30号代価表	
集水柵500*500*600 (A)	箇所	1			31号代価表	
集水柵500*500*600 (C)	箇所	2			32号代価表	
集水柵1000*1000*1400	箇所	1			33号代価表	
小段排水工 (A)	m	168			34号代価表	
小段集水柵 (A)	箇所	1			35号代価表	
タテ溝 (G)	箇所	1			36号代価表	
ボックスマンホール	式	1			37号代価表	
計						

防護柵工

防護柵工

[illegible]

仮設工

仮設工

[illegible]

【施P】掘削
土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 50,000m3未満

代価表

1号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	バックホ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クロー型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)					
R						
R1	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー バトル給油					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 土質：土砂					
	施工方法：オープンカット 押土の有無：無し 障害の有無：無し 施工数量：50,000m3未満					
	機種区分：標準 (バックホ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第2次基準値)					
	軽油：軽油； 小型ローリー バトル給油					

【施P】掘削
軟岩 オープンカット 障害無し 500m3以上

代価表

2号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	フルトレーサ[排出ガス対策型(第1次基準値)] リッパ装置付32t級(38~42t)					
R						
R1	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー バトル給油					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 土質：軟岩					
	施工方法：オープンカット 障害の有無：無し 施工数量：500m3以上 (フルトレーサ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
	軽油：軽油； 小型ローリー バトル給油					

【施P】積込(ルース)
土砂 土量50,000m3未満

代価表

3号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ハックホ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クロー型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)					
R						
R1	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー ハートル給油					
土質：土砂						
作業内容：土量50,000m3未満						
機種区分：標準 (ハックホ)排出ガス機械の選択：排出ガス対策型(第2次基準値)						
軽油 1.2号：軽油； 小型ローリー ハートル給油						

【施P】床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し

代価表

4号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ハックホ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クロー型・山積0.45m3(平積0.35m3)					
R						
R1	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー ハートル給油					
土質：土砂						
施工方法：平均施工幅1m以上2m未満						
土留方式の種類：無し						
障害の有無：障害無し						
(ハックホ)排出ガス機械の選択：排出ガス対策型(第1次基準値)						
軽油：軽油； 小型ローリー ハートル給油						

【施P】掘削
軟岩 オープンカット 障害有り 500m3未満 破砕除去無し 集積押土無し

代価表

5号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	バックホ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)					
K2	大型フレカ(ペースマシン含まず) 油圧式1300kg級					
R						
R1	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー バトル給油					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無し 土質：軟岩					
	施工方法：オープンカット 障害の有無：有り					
	破砕除去の有無：無し 集積押土の有無：無し					
	機種区分：標準 (バックホ)排出ガス機械の選択：排出ガス対策型(第2次基準値)					
	軽油：軽油； 小型ローリー バトル給油					

【施P】埋戻し
最大埋戻幅1m未満

代価表

6号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	バックホ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)					
K2	タンバ(貸貸) 質量60~80kg					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー バトル給油					
Z2	レキユーガソリン スタンド					
	施工方法：最大埋戻幅1m未満 (バックホ)排出ガス機械の選択：排出ガス対策型(第1次基準値) (タンバ)賃料長期割引の適用：タンバ(貸貸)； 質量60~80kg					
	軽油：軽油； 小型ローリー バトル給油					

【施P】埋戻し
最大埋戻幅1m未満

代価表

6号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
カソリン	：レキユーラーカソリン；スタント					

【施P】埋戻し
最大埋戻幅1m以上4m未満

代価表

7号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ハックホ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)					
K2	振動ローラ(賃貸)ハントカイト 0.8~1.1t					
K3	タンバ(賃貸) 質量60~80kg					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローラーハントロール給油					
Z2	レキユーラーカソリン スタント					
施工方法：最大埋戻幅1m以上4m未満 (ハックホ)排出ガス機械の選択：排出ガス対策型(第2次基準値)						

【施P】埋戻し
最大埋戻幅1m以上4m未満

代価表

7号代価表

1 m³当り

[illegible]

【施P】埋戻し
現場制約あり 土砂 締固め有り

代価表

8号代価表

1 m³当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	タンバ°(賃貸) 質量60°80kg					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
Z						
Z1	レキ°ュラーカ°ソリン スタント°					
施工方法	： 現場制約あり					
土質区分	： 土砂					
締固めの有無	： 有り					
(タンバ°)	賃料長期割引の適用 ： タンバ°(賃貸)； 質量60°80kg					
ガ°ソリン	： レキ°ュラーカ°ソリン； スタント°					

【施P】路体(築堤)盛土
4.0m以上 敷均し+締固め 10,000m3未満 障害無し

代価表

9号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞﾞ[排出ｶﾞｽ対策型(第1次基準値)] 普通15t級(13~16t)					
K2	ﾀｲﾔﾛｰﾗ(賃貸) 質量8~20t					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
Z						
Z1	軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾎﾞﾄﾛｰﾙ給油					
	施工幅員：4.0m以上 作業形態：敷均し+締固め(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞﾞ敷均し + ﾀｲﾔﾛｰﾗ締固め)					
	施工数量：10,000m3未満 障害の有無：無し					
	(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞﾞ)排ｶﾞｽ機械の選択：排ｶﾞｽ対策型(第1次基準値) (ﾀｲﾔﾛｰﾗ)賃料長期割引の適用：長期割引あり					
	軽油：軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾎﾞﾄﾛｰﾙ給油					

【施P】路床盛土
4.0m以上 10,000m3未満 障害無し

代価表

10号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞﾞ[排出ｶﾞｽ対策型(第1次基準値)] 普通15t級(13~16t)					
K2	ﾀｲﾔﾛｰﾗ(賃貸) 質量8~20t					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
Z						
Z1	軽油 小型ﾛｰﾘｰ ﾎﾞﾄﾛｰﾙ給油					
	平均幅員：4.0m以上 施工数量：10,000m3未満 障害の有無：無し					
	(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞﾞ)排ｶﾞｽ機械の選択：排ｶﾞｽ対策型(第1次基準値) (ﾀｲﾔﾛｰﾗ)賃料長期割引の適用：長期割引あり					
	軽油：軽油； 小型ﾛｰﾘｰ ﾎﾞﾄﾛｰﾙ給油					

【施P】土砂等運搬
標準 バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 9.5km以下

代価表

11号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・デイスェル・積載質量10t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー バトル給油					
土砂等	発生現場：標準					
積込機	種・規格：バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3)					
土質	：土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
DID区間	の有無：無し					
運搬距離	：9.5km以下					
軽油	：軽油； 小型ローリー バトル給油					

【施P】土砂等運搬
標準 バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3) 軟岩 DID無し 9.5km以下

代価表

12号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・デイスェル・積載質量10t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー バトル給油					
土砂等	発生現場：標準					
積込機	種・規格：バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3)					
土質	：軟岩					
DID区間	の有無：無し					
運搬距離	：9.5km以下					
軽油	：軽油； 小型ローリー バトル給油					

【施P】土砂等運搬
標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 0.3km以下

代価表

13号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・デイスール・積載質量10t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー バトル給油					
土砂等	発生現場：標準					
積込機	種・規格：バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)					
土質	：土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
DID区間	の有無：無し					
運搬距離	：0.3km以下					
軽油	：軽油； 小型ローリー バトル給油					

【施P】土砂等運搬
標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 軟岩 DID無し 0.3km以下

代価表

14号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・デイスール・積載質量10t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー バトル給油					
土砂等	発生現場：標準					
積込機	種・規格：バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)					
土質	：軟岩					
DID区間	の有無：無し					
運搬距離	：0.3km以下					
軽油	：軽油； 小型ローリー バトル給油					

【施P】整地
残土受入れ地での処理

代価表

15号代価表

1 m³当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ﾌﾟﾙﾄﾞｰｻﾞﾞ〔排出ｶﾞｽ対策型(第1次基準値)〕 普通15t級(13～16t)					
R						
R1	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリーﾊﾞﾄﾛｰﾙ給油					
作業区分	分：残土受入れ地での処理 (ﾌﾟﾙﾄﾞｰｻﾞﾞ)排ｶﾞｽ機械の選択：排ｶﾞｽ対策型(第1次基準値)					
軽油 1.2号	軽油； 小型ローリーﾊﾞﾄﾛｰﾙ給油					

代価表

16号代価表

1 m²当り

[illegible]

【施P】法面整形
切土部 現場制約無 軟岩 I

代価表

17号代価表

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ハックホ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クロー型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)					
R						
R1	普通作業員					
R2	運転手(特殊)					
R3	土木一般世話役					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー ハートロール給油					
整形箇所：切土部 現場制約の有無：無し						
土質：軟岩 I 機種区分：標準						
(ハックホ)排出ガス機械の選択：排出ガス対策型(第2次基準値) 軽油：軽油； 小型ローリー ハートロール給油						

【施P】法面整形
盛土部 法面締固め有 現場制約無 レ質土、砂及び砂質土、粘性土

代価表

18号代価表

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ハックホ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クロー型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)					
R						
R1	普通作業員					
R2	運転手(特殊)					
R3	土木一般世話役					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー ハートロール給油					
整形箇所：盛土部 法面締固めの有無：有り						
現場制約の有無：無し 機種区分：標準						
(ハックホ)排出ガス機械の選択：排出ガス対策型(第2次基準値) 軽油：軽油； 小型ローリー ハートロール給油						

19号代価表

1 式当り

[illegible]

20号代価表

1 式当り

[illegible]

6号ブロック積

代価表

21号代価表

1 式当り

[illegible]

7号ブロック積

代価表

22号代価表

1 式当り

[illegible]

23号代価表

1 式当り

[illegible]

24号代価表

1 式当り

[illegible]

PU2-300*300 (A)

代価表

25号代価表

10 m 当り

[illegible]

PU2-300*300 (B)

代価表

26号代価表

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
道路用鉄筋コンクリート側溝 歩道用 PU2型 (1種) 300A 300*300*2000mm	本	5				
U型側溝〔市場単価〕 据付け 据付け L補正無 道路用鉄筋コンクリート側溝1種JISA5372・300A・300*300*2000 L=2、0	m	10			56号代価表	
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 打設量10m3/日未満かつ打設地上高さ2m以下 18・8・40(高炉)	m3	0.400			57号代価表	
【施P】型枠 一般型枠 均しコンクリート	m2	1			58号代価表	
蓋版〔市場単価〕 据付け 据付け 道路用鉄筋コンクリート側溝1種JISA5372・300・41.2*9.5*50 コンクリート鋼製40kg/	枚	20			59号代価表	
道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 歩道用 PC3型 (1種) 300 412*95*500mm	枚	19				
FRC製集水ふた ファイコン JF300 1種 細目	個	1				
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 打設量10m3/日未満かつ打設地上高さ2m以下 18・8・25(20)(高炉)	m3	0.400			60号代価表	
計						
1 m 当り						

RU-300*300

代価表

27号代価表

10 m 当り

[illegible]

PU1-300*300

代価表

28号代価表

10 m 当り

[illegible]

1号横断管渠工

代価表

29号代価表

1 式当り

[illegible]

暗渠排水工 (A)

代価表

30号代価表

10 m 当り

[illegible]

集水枋500*500*600 (A)

代価表

31号代価表

10 箇所当り

[illegible]

集水枋500*500*600 (C)

代価表

32号代価表

10 箇所当り

[illegible]

集水枋1000*1000*1400

代価表

33号代価表

10 箇所当り

[illegible]

小段排水工 (A)

代価表

34号代価表

10 m 当り

[illegible]

小段集水枋 (A)

10 箇所当り

[illegible]

タテ溝 (G)

10 箇所当り

[illegible]

ボックスマンホール

代価表

37号代価表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
組立マンホール設置工 4箇所未満 1号(内径900mm)深さ3m以下	箇所	1			76号代価表	
組立マンホール 材料	箇所	1			77号代価表	
ボックスマンホール 設置工	部材	4			78号代価表	
ボックスマンホール 材料	式	1			79号代価表	
基礎工	式	1			80号代価表	
計						
1 式 当り						

防護柵(横断・転落防止柵)設置工
コンクリート建込 ビーム式・パネル式 3m 100m未満 夜間無

代価表

38号代価表

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
横断・転落防止柵設置工[手間のみ] コンクリート建込 ビーム式・パネル式 支柱間隔3m	m	100				
転落防止柵 H=1100 コンクリート建込式・縦格子 メッキ	m	100				
計						
1 m 当り						
代価表の当り数量：100当り代価表 施工区分：コンクリート建込						
防護柵種類：ビーム式・パネル式 支柱間隔：3m						
施工規模による加算：100m未満 夜間作業の補正：無						
資材計上区分：材料費+施工費 横断・転落防止柵：転落防止柵； H=1100 コンクリート建込式・縦格子 メッキ						
横断・転落防止柵の単位選択：「m」単位 of 材料単価 市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						
市場単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						

39号代価表

1 人当り

[illegible]

40号代価表

100 本 当 り

[illegible]

枝抔（胸高直径30cm以上40cm未滿）

代価表

41号代価表

100 本当り

[illegible]

玉切（胸高直径30cm以上40cm未満）

代価表

42号代価表

100 本当り

[illegible]

除根（胸高直径30cm以上40cm未滿）

代価表

43号代価表

100 本当り

[illegible]

集積（胸高直径30cm以上40cm未満）

代価表

44号代価表

100 本当り

[illegible]

ダンプトラック運搬【伐採木】
9.0km以下 良好

代価表

45号代価表

100 空m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 良好 オンロード・デ・イゼール・積載質量10t積級	日				2号単価表	
計						
1 空m3 当り						

コンクリートブロック積工
粗面 100m2以上 制約無 夜間無 練積 裏込有 18-8-25(高炉)

代価表

46号代価表

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
コンクリートブロック積工[材工共] 間知ブロック 150kg/個未満	m2	100				
積ブロック 統一型	m2	-100				
積ブロック 粗面型	m2	100				
(高炉)生コンクリート 18-8-25, 18-8-40 B種 W/C=60%以下	m3	24	640			胴込
(高炉)生コンクリート 18-8-25, 18-8-40 B種 W/C=60%以下	m3	16	800			裏込
計						
1 m2 当り						
代価表の当り数量：100当り代価表 ブロック積工：コンクリートブロック積工[材工共]；間知ブロック 150kg/個未満 表面の仕様：粗面 粗面・化粧ブロック材料単価差計上方法：滑面ブロック材料単価を減額し、粗面・化粧ブロック材料を計上 控除する滑面ブロック：積ブロック；統一型 控除する滑面ブロック材料費の単位：「m2」単位の滑面ブロック材料費 粗面・化粧ブロック：積ブロック；粗面型 粗面・化粧ブロック材料費の単位：「m2」単位の粗面・化粧ブロック材料費 施工規模加算：100m2以上 時間的制約の補正：無						

コンクリートブロック積工
粗面 100m2以上 制約無 夜間無 練積 裏込有 18-8-25(高炉)

代価表

祖面 100m2以上 制約無 夜間無 練積 裏込有 18-8-25(高炉)				46号代価表		100 m2当り	
名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考	
夜間作業の補正：無							
練積・空積の区分：練積							
胴込・裏込コンクリート計上区分：計上する							
胴込・裏込コンクリート計上方法：胴込、裏込コンクリートをそれぞれ1行ずつ計上							
胴込コンクリート材料計上区分：S2A=0.22；計上する；設計数量(m3/m2)							
胴込め生コンクリートの規格：18-8-25(高炉)							
胴込め生コンクリート規格 18-8-25(高炉)：(高炉)生コンクリート； 裏込コンクリートの施工の有無：有	18-8-25, 18-8-40	B種	W/C=60%以下				
裏込コンクリート材料計上区分：計上する(設計数量を入力して+0.12補正した数量を計上する) 裏込め生コンクリートの規格：18-8-25(高炉)							
裏込め生コンクリート規格 18-8-25(高炉)：(高炉)生コンクリート； 1m2当り裏込コンクリート設計数量：S3A=0.15m3	18-8-25, 18-8-40	B種	W/C=60%以下				
胴込・裏込コンクリート夜間割増の有無：無							
生コンクリート小型車割増額の計上：計上しない							
生コンクリート山岳割増額の計上：計上しない							
生コンクリート冬期加熱費計上区分(標準=なし)：計上しない							
市場単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う							
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)							

【施P】胴込・裏込材(砕石)
間知・平・連節・緑化ブロック 再生砕石RC-40

代価表

47号代価表							1 m3当り
	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考	
K							
K1	バックホ(賃貸)クロー型クレーン装置付 山積み0.8m3						
R							
R1	普通作業員						
R2	特殊作業員						
R3	運転手(特殊)						
Z							
Z1	再生砕石 RC-40						
Z2	軽油 小型ローリー バックホ給油						
	バックホの種類：間知・平・連節・緑化バックホ 砕石の種類：再生砕石RC-40						
	(クレーン付BH0.8m3、2.9t)賃料長期割引の適用：バックホ(賃貸)クロー型クレーン装置付；山積み0.8m3 再生クレーン 40～0：再生砕石；RC-40						
	軽油：軽油；小型ローリー バックホ給油						

天端コンクリート (A)

代価表

48号代価表

10 m 当り

[illegible]

基礎コンクリート (A)

代価表

49号代価表

10 m 当り

[illegible]

基礎コンクリート (B)

代価表

50号代価表

10 m 当り

[illegible]

天端コンクリート (A)

代価表

51号代価表

10 m 当り

[illegible]

天端コンクリート (C)

代価表

52号代価表

10 m 当り

[illegible]

天端コンクリート (B)

代価表

53号代価表

10 m 当り

[illegible]

【施P】 コンクリート

小型構造物 打設地上高さ2m超28m以下、水平距離30m以下 18-8-25(20) (高炉) 一般養生 打設高さ約17m以下、水平距離約17m以下

1 m³当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ラフデレンシクレーン・作業料金 16t吊 オペレータ付 日極					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
Z						
Z1	生コンクリート 18-8-25(20) (高炉)				84号代価表	
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)： 無 構造物種別： 小型構造物					
施工条件	： 打設地上高さ2m超28m以下、水平距離30m以下 コンクリート規格： 18-8-25(高炉)					
養生工の種類	： 一般養生					
打設高さ、水平距離	： 打設高さ約17m以下、水平距離約17m以下 (クレーン)賃料長期割引の適用： 長期割引あり					
クレーン賃料補正	： 標準					

【施P】 コンクリート

小型構造物 打設地上高さ2m超28m以下、水平距離30m以下 18-8-25(20) (高炉) 一般養生 打設高さ約17m以下、
水平距離約17m以下

1 m³当り

[illegible]

【施P】型枠
一般型枠 小型構造物

代価表

55号代価表

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	型わく工					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
型枠の種類	： 一般型枠					
構造物の種類	： 小型構造物					

代価表

56号代価表

10 m 当り

U型側溝[市場単価] 据付け
据付け、L補正無、道路用鉄筋コンクリート側溝1種JISA5372・300A・300*300*2000 L=2,000mm・1,000kg/個以下 50m以上、制動盤、歩留盤、排水継ぎ盤、品名無

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
排水構造物工[手間のみ] U型側溝 L2000mm 1000kg/個以下	m	10				
計						
1 m 当り						
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 代価表の当り数量：10当り代価表						
作業区分：据付け L=1,000mmL=4,000mmL=5,000mmの使用の有無：無(L=600又はL=2,000mm)						
側溝材料計上区分：計上しない U型側溝の種類(600・2000mm)：道路用鉄筋コンクリート側溝1種JISA5372・300A・300*300*2000						
施工規模：50m以上(標準) 時間的制約を受ける場合の補正：無						
夜間作業の補正：無 施工箇所における補正：無						
基礎碎石施工の有無：無 市場単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

【施P】コンクリート

57号代価表

1 m³当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
Z						
Z1	生コンクリート 18-8-40(高炉)				85号代価表	
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
構造物	種別：無筋・鉄筋構造物					
施工条件	：打設量10m3/日未満かつ打設地上高さ2m以下					
コンクリート	規格：18-8-40(高炉)					
養生工	の種類：一般養生					
現場内	小運搬の有無：無し					
生コンクリート	：生コンクリート；18-8-40(高炉)					

【施P】型枠

58号代価表

1 m2当り

[illegible]

代価表

蓋版〔市場単価〕 据付け
据付け 道路用鉄筋コンクリート側溝1種JISA5372・300・41.2*9.5*50 コンクリート鋼製40kg/枚以下 制約無 夜間無 小段面

59号代価表

100 枚当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
排水構造物工〔手間のみ〕 蓋版 コンクリート製・鋼製 40kg/枚以下	枚	100				
計						
1 枚 当り						
代価表の当り数量：100当り代価表 日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 作業区分：据付け 資材計上区分：施工費のみ						
蓋版の種類：道路用鉄筋コンクリート側溝1種 JISA5372・300・41.2*9.5*50 時間的制約を受ける場合の補正：無 夜間作業の補正：無 施工箇所における補正：無						
市場単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

【施P】コンクリート
無筋・鉄筋構造物 打設量10m3/日未満かつ打設地上高さ2m以下 18-8-25(20)(高炉) 一般養生 現場内小運搬無

60号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
Z						
Z1	生コンクリート 18-8-25(20)(高炉)				84号代価表	
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 構造物種別：無筋・鉄筋構造物 施工条件：打設量10m3/日未満かつ打設地上高さ2m以下 コンクリート規格：18-8-25(高炉) 養生工の種類：一般養生 現場内小運搬の有無：無し 生コンクリート：生コンクリート；18-8-25(20)(高炉)					

代価表

U型側溝[市場単価] 据付け

据付け、L補正無、道路用鉄筋コンクリート側溝3種JISA5372・300A・300*300*2000 L=2,000mm・1,000kg/個以下 50m以上、側溝無、夜間無、掘削補正無、急勾配無

61号代価表

10 m 当り						
名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
排水構造物工[手間のみ] U型側溝 L2000mm 1000kg/個以下	m	10				
計						
1 m 当り						
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 代価表の当り数量：10当り代価表						
作業区分：据付け L=1,000mmL=4,000mmL=5,000mmの使用の有無：無(L=600又はL=2,000mm)						
側溝材料計上区分：計上しない U型側溝の種類(600・2000mm)：道路用鉄筋コンクリート側溝3種JISA5372・300A・300*300*2000						
施工規模：50m以上(標準) 時間的制約を受ける場合の補正：無						
夜間作業の補正：無 施工箇所における補正：無						
基礎碎石施工の有無：無 市場単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

蓋版[市場単価] 据付け

据付け、道路用鉄筋コンクリート側溝3種JISA5372・300・41.2*9.5*50 コンクリート鋼製40を超え170kg/枚以下 制約無 夜間無、急勾配無

62号代価表

100 枚 当り						
名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
排水構造物工[手間のみ] 蓋版 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚以下	枚	100				
計						
1 枚 当り						
代価表の当り数量：100当り代価表 日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無						
作業区分：据付け 資材計上区分：施工費のみ						
蓋版の種類：道路用鉄筋コンクリート側溝3種 JISA5372・300・41.2*9.5*50						
時間的制約を受ける場合の補正：無 夜間作業の補正：無						
施工箇所における補正：無 市場単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

63号代価表

据付け L=1000mm 各種 L=2,000mm・1,000kg/個以下 50m以上 制約無 夜間無 場所補正無 碎石無

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
排水構造物工〔手間のみ〕 U型側溝 L2000mm 1000kg/個以下	m	10				
計						
1 m 当り						
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)： 無 代価表の当り数量： 10当り代価表 作業区分： 据付け L=1,000mmL=4,000mmL=5,000mmの使用の有無： L=1,000mm 側溝材料計上区分： 計上しない 規格・仕様： L=2,000mm 1,000kg/個以下 (L=1000mm W≦500kg/個) 施工規模： 50m以上(標準) 時間的制約を受ける場合の補正： 無 夜間作業の補正： 無 施工箇所における補正： 無 基礎砕石施工の有無： 無 市場単価の補正方法： 単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無： 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

64号代価表

[illegible]

【施P】暗渠排水管
据付 波状管及び網状管 50～150mm 要

代価表

65号代価表

1 m当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	普通作業員					
R2	土木一般世話役					
Z						
Z1	高密度ポリエチレン管 シングル構造(内外面波付) (有孔・無孔) φ100mm					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
作業区分：	据付					
管種別：	波状管及び網状管					
呼び径：	50～150mm					
継手材料費：	要					
暗渠排水管(波状管及び網状管・50～150mm)：	高密度ポリエチレン管；シングル構造(内外面波付) (有孔・無孔) φ100mm					
暗渠排水管材の単位選択：	「m」単位の材料単価					

【施P】フィルター材
フィルター材(各種) 5号20～13mm

代価表

66号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	バックホリ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)					
R						
R1	普通作業員					
R2	土木一般世話役					
R3	運転手(特殊)					
R4	特殊作業員					
Z						
Z1	単粒度碎石 5号 20～13mm					
Z2	軽油 小型ローリー バトル給油					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
フィルター材の種類：	フィルター材(各種)					
(バックホリ)排出ガス機械の選択：	排出ガス対策型(第1次基準値)					
フィルター材の種類 各種：	単粒度碎石； 5号 20～13mm					

67号代価表

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ﾊﾟｯｸﾎﾞｸﾞ(貨貸)ｸﾛｰﾗ 山積み0.8m3					
R						
R1	型わく工					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	特殊作業員					
Z						
Z1	生ｺﾝｸﾘｰﾄ 18-8-25(20)(高炉)				84号代価表	
Z2	軽油 小型ﾎｰﾘｰﾊﾞﾄﾛｰﾙ給油					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 ｺﾝｸﾘｰﾄ規格：18-8-25(高炉)					
	1箇所当りｺﾝｸﾘｰﾄ使用量：0.28m3を超え0.30m3以下 養生工の種類：一般養生・特殊養生(練炭)					

67号代価表

[illegible]

代価表

蓋版[市場単価] 据付け
据付け 各種 コンクリート鋼製40kg/枚以下 制約無 夜間無 小段面無

68号代価表

100 枚当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
排水構造物工[手間のみ] 蓋版 コンクリート製・鋼製 40kg/枚以下	枚	100				
計						
1 枚 当り						
代価表の当り数量：100当り代価表 日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 作業区分：据付け 資材計上区分：施工費のみ						
蓋版の種類：各種 規格・仕様：コンクリート鋼製 40kg/枚以下 時間的制約を受ける場合の補正：無 夜間作業の補正：無 施工箇所における補正：無 市場単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

【施P】現場打ち集水桝・街渠桝(本体)
18-8-25(20)(高炉) 0.30m3を超え0.32m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)

69号代価表

1 箇所当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	パックホ(賃貸)クローラ 山積み0.8m3					
R						
R1	型わく工					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	特殊作業員					
Z						
Z1	生コンクリート 18-8-25(20)(高炉)				84号代価表	
Z2	軽油 小型ローリー パトロール給油					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 コンクリート規格：18-8-25(高炉) 1箇所当りコンクリート使用量：0.30m3を超え0.32m3以下 養生工の種類：一般養生・特殊養生(練炭)					

69号代価表

[illegible]

70号代価表

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ハックホウ(賃貸)クロー 山積み0.8m3					
R						
R1	型わく工					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	特殊作業員					
Z						
Z1	生コンクリート 18-8-40(高炉)				87号代価表	
Z2	軽油 小型ローリー ハートロール給油					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 コンクリート規格：18-8-40(高炉)					
	1箇所当りコンクリート使用量：1.44m3を超え1.52m3以下 養生工の種類：一般養生・特殊養生(練炭)					

【施P】現場打ち集水桝・街渠桝(本体)
18-8-40(高炉) 1.44m3を超え1.52m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)

代価表

70号代価表

1箇所当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
	(ハックホリ0.8m3) 賃料長期割引の適用 : ハックホリ(賃貸) ; 山積み0.8m3 コンクリート : 生コンクリート ; 18-8-40(高炉)					
軽油 :	軽油 ; 小型ローリー ハートロール給油					

代価表

71号代価表

100枚当り

蓋版[市場単価] 据付け
据付け 各種 コンクリート鋼製40を超え170kg/枚以下 制約無 夜間無 小段面無

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
排水構造物工[手間のみ] 蓋版 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚以下	枚	100				
計						
1 枚 当 り						
代価表の当り数量 : 100当り代価表 日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無 作業区分 : 据付け 資材計上区分 : 施工費のみ						
蓋版の種類 : 各種 規格・仕様 : コンクリート鋼製 40を超え170kg/枚以下 時間的制約を受ける場合の補正 : 無 夜間作業の補正 : 無 施工箇所における補正 : 無 市場単価の補正方法 : 単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

U型側溝[市場単価] 据付け
据付け L補正無 各種 L=2,000mm・1,000kg/個以下 50m以上 制約無 夜間無 小段面部 砕石無

72号代価表

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
排水構造物工[手間のみ] U型側溝 L2000mm 1000kg/個以下	m	10				
計						
1 m 当り						
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 代価表の当り数量：10当り代価表						
作業区分：据付け L=1,000mmL=4,000mmL=5,000mmの使用の有無：無(L=600又はL=2,000mm)						
側溝材料計上区分：計上しない U型側溝の種類(600・2000mm)：各種						
規格・仕様：L=2,000mm・1,000kg/個以下 施工規模：50m以上(標準)						
時間的制約を受ける場合の補正：無 夜間作業の補正：無						
施工箇所における補正：小段面部 基礎砕石施工の有無：無						
市場単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

【施P】コンクリート
無筋・鉄筋構造物 打設量10m3/日以上又は打設地上高さ2m超 18-8-25(20)(高炉) 10m3以上300m3未満 一般養生 縦長型

73号代価表

1 m3 当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	コンクリートポンプ車 トラック架装・フォーム式・圧送能力 90~110m3/h					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	運転手(特殊)					
Z						
Z1	生コンクリート 18-8-25(20)(高炉)				84号代価表	
Z2	軽油 小型ローリーバートローフ給油					
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 構造物種別：無筋・鉄筋構造物						
施工条件：打設量10m3/日以上又は打設地上高さ2m超 コンクリート規格：18-8-25(高炉)						

【施P】コンクリート
無筋・鉄筋構造物 打設量10m3/日以上又は打設地上高さ2m超 18-8-25(20) (高伊) 10m3以上300m3未満 一般養生 碎石無し

代価表

73号代価表

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
設計日	打設量：10m3以上300m3未満					
養生工	の種類：一般養生					
圧送管	延長距離区分：延長無し					
軽油	： 軽油； 小型ローリー ハートル給油					
生コンクリート	： 生コンクリート； 18-8-25(20) (高炉)					

【施P】フレキスト集水桝
据付 80kgを超え400kg以下 砕石無し

代価表

74号代価表

1 基当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ハックホリ[排出カース対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)クレーン2.9t吊					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	土木一般世話役					
R3	特殊作業員					
R4	普通作業員					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー ハートル給油					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
作業区分	： 据付					
製品質量	： 80kgを超え400kg以下					
基礎砕石	： 無し					
	(クレーン付ハックホリ)排カース機械の選択：排カース対策型(第1次基準値)					
軽油	： 軽油； 小型ローリー ハートル給油					

無筋・鉄筋構造物 打設量10m3/日未満かつ打設地上高さ2m以下 18-8-25(20)(高炉) 一般養生 現場内小運搬無

75号代価表

1 m³当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
Z						
Z1	生コンクリート 18-8-25(20)(高炉)				84号代価表	
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)： 無					
構造物	種別： 無筋・鉄筋構造物					
施工条件	： 打設量10m3/日未満かつ打設地上高さ2m以下					
コンクリート	規格： 18-8-25(高炉)					
養生工	の種類： 一般養生					
現場内	小運搬の有無： 無し					
生コンクリート	： 生コンクリート； 18-8-25(20)(高炉)					

76号代価表

1 箇所当り

[illegible]

組立マンホール
材料

1 箇所当り

[illegible]

ボックスマンホール 設置工

1 部材当り

[illegible]

ボックスマンホール材料

1 式当り

[illegible]

基礎工

1 式当り

[illegible]

【施P】天端コンクリート
18-8-25(高炉) 一般養生

代価表

81号代価表

1 m³当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	バックホウ(賃貸)クローラ型クレーン装置付 山積み0.8m3					
R						
R1	型わく工					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	特殊作業員					
Z						
Z1	生コンクリート 18-8-25(20)(高炉)				84号代価表	
Z2	軽油 小型ローリー バートル給油					
生コンクリート規格：18-8-25(高炉) 養生工の種類：一般養生						
(BH山積み0.80m3吊2.9t)賃料長期割引の適用：バックホウ(賃貸)クローラ型クレーン装置付；山積み0.8m3 軽油：軽油；小型ローリー バートル給油						

【施P】天端コンクリート
18-8-25(高炉) 一般養生

代価表

81号代価表

1 m³当り

[illegible]

代価表

82号代価表

1 m³当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ハックホ(賃貸)ローラ型クレーン装置付 山積み0.8m3					
R						
R1	型わく工					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	特殊作業員					
Z						
Z1	生コンクリート 18-8-40(高炉)				85号代価表	
Z2	軽油 小型ローリー ハートル給油					
生コンクリート規格：18-8-40(高炉) 基礎砕石の有無：無し 養生工の種類：一般養生・特殊養生(練炭) (BH山積0.80m3吊2.9t)賃料長期割引の適用：ハックホ(賃貸)ローラ型クレーン装置付；山積み0.8m3						

代価表

82号代価表

1 m³当り

[illegible]

【施P】現場打基礎コンクリート
18-8-40(高炉) 有り 一般養生・特殊養生(練炭)

代価表

83号代価表

1 m³当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	バックホ(貸貸)クロー型クレーン装置付 山積み0.8m3					
K2	バックホ(貸貸)クロー 山積み0.8m3					
R						
R1	普通作業員					
R2	型わく工					
R3	土木一般世話役					
R4	特殊作業員					
Z						
Z1	生コンクリート 18-8-40(高炉)				85号代価表	
Z2	軽油 小型ローリー バックホ給油					
生コンクリート規格 : 18-8-40(高炉) 基礎砕石の有無 : 有り						

代価表

83号代価表

1 m³当り

[illegible]

84号代価表

1 m3 当り

[illegible]

85号代価表

1 m³当り

[illegible]

【施P】鉄筋コンクリート台付管
据付 800mm

代価表

86号代価表

1 m 当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	ハックホ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)クレーン2.9t吊					
R						
R1	普通作業員					
R2	運転手(特殊)					
R3	土木一般世話役					
R4	特殊作業員					
Z						
Z1	台付鉄筋コンクリート管(ハコン台付管) 呼び径800×長2500mm ゴム輪装着タイプ					
Z2	軽油 小型ローリー ハートロール給油					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 作業区分：据付 管径：800mm (クレーン付ハックホ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					

代価表

86号代価表

1 m 当り

[illegible]

生コンクリート
18-8-40(高炉)

代価表

87号代価表

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
(高炉)生コンクリート 18-8-25, 18-8-40 B種 W/C=60%以下	m3	1				
計						
1 m3 当り						
生コンクリート規格 18-8-40(高炉)：(高炉)生コンクリート； 18-8-25, 18-8-40 B種 W/C=60%以下 生コンクリートの夜間割増の有無：無						
生コンクリート小型車割増額の計上：計上しない						
生コンクリート山岳割増額の計上：計上しない						
生コンクリート冬期加熱費計上区分(標準=なし)：計上しない						

【施P】基礎砕石
17.5cm超20.0cm以下 再生クラッシュラン40〜0

代価表

88号代価表

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	パックホ(賃貸)クローラ 山積み0.8m3					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	運転手(特殊)					
Z						
Z1	再生砕石 RC-40					
Z2	軽油 小型ローリー パトロール給油					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
	砕石の厚さ：17.5cm超20.0cm以下					
	砕石の種類：再生クラッシュラン 40〜0					
	(パックホ山積み0.8m3) 賃料長期割引の適用：パックホ(賃貸)クローラ； 山積み0.8m3					

[illegible]

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(特殊)	人					
軽油 小型ローリー バートル給油	L					
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	時間					
掴み装置 <クランプル> 0.7m級	時間					
計						
1 時間 当り						
単価表の単位選択：Nfg=1；1時間当り単価表；区分 積算方法の選択(損料・賃料選択)：損料(業者持ち)適用の運転単価表						
岩石作業による運転損料補正：a1=1；補正なし；9欄に掛ける補正值 機械機種(損料)：クローラ型						
規格選択(損料・クローラ型)(業者持)：Nka=0.45；山積0.45m ³ ・平積0.35m ³ ；クローラ型・排出ガス対策型第2次基準値 運転日当り運転時間適用区分：TS=1；損料表上の標準のT(=T0)を適用(3欄/4欄)；ベースマシン/Tの適用						
供用日当り運転時間適用区分：tS=1；損料表上の標準のt(=t0)を適用(3欄/5欄)；ベースマシン/tの適用						
供用損料に対する補正：b=1；単価管理で設定した損料を適用；11欄に掛ける補正值；建設機械(陸上)						
特殊規格の補正率有無：補正率なし						
特殊規格の基礎価格加減額有無：加減額なし						
運転労務数量適用区分：Tより求めた労務数量を適用						
燃料又は電力数量適用区分：消費率と機関出力より求めた数量を適用						

1号单侧表

ハックホリ(排対2次)
クローラ型・山積0.45m³(平積0.35m³)

1 時間当り

[illegible]

2号单侧表

ダンブトラック 良好
オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級

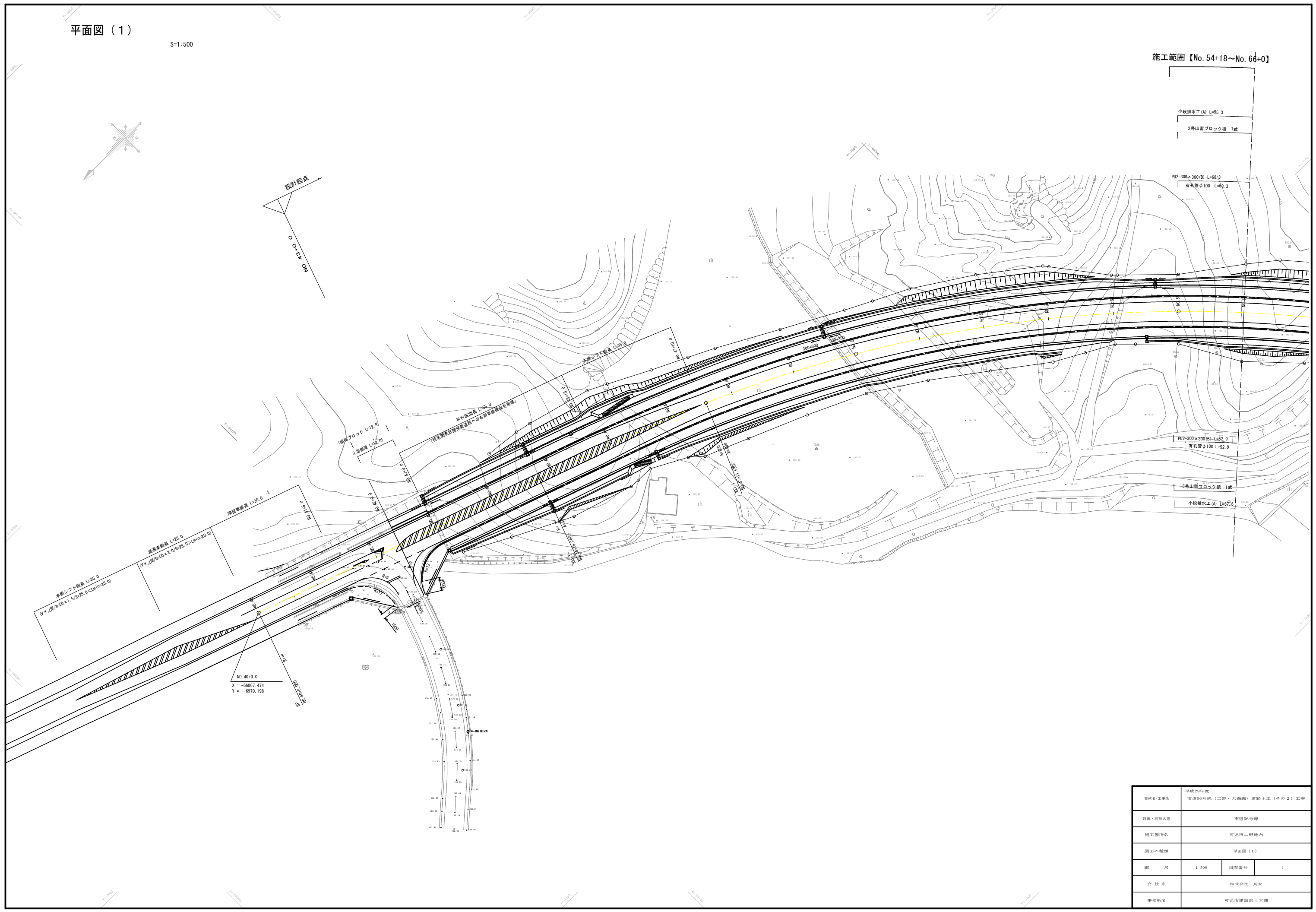
1 日 当 り

[illegible]

平面図（1）

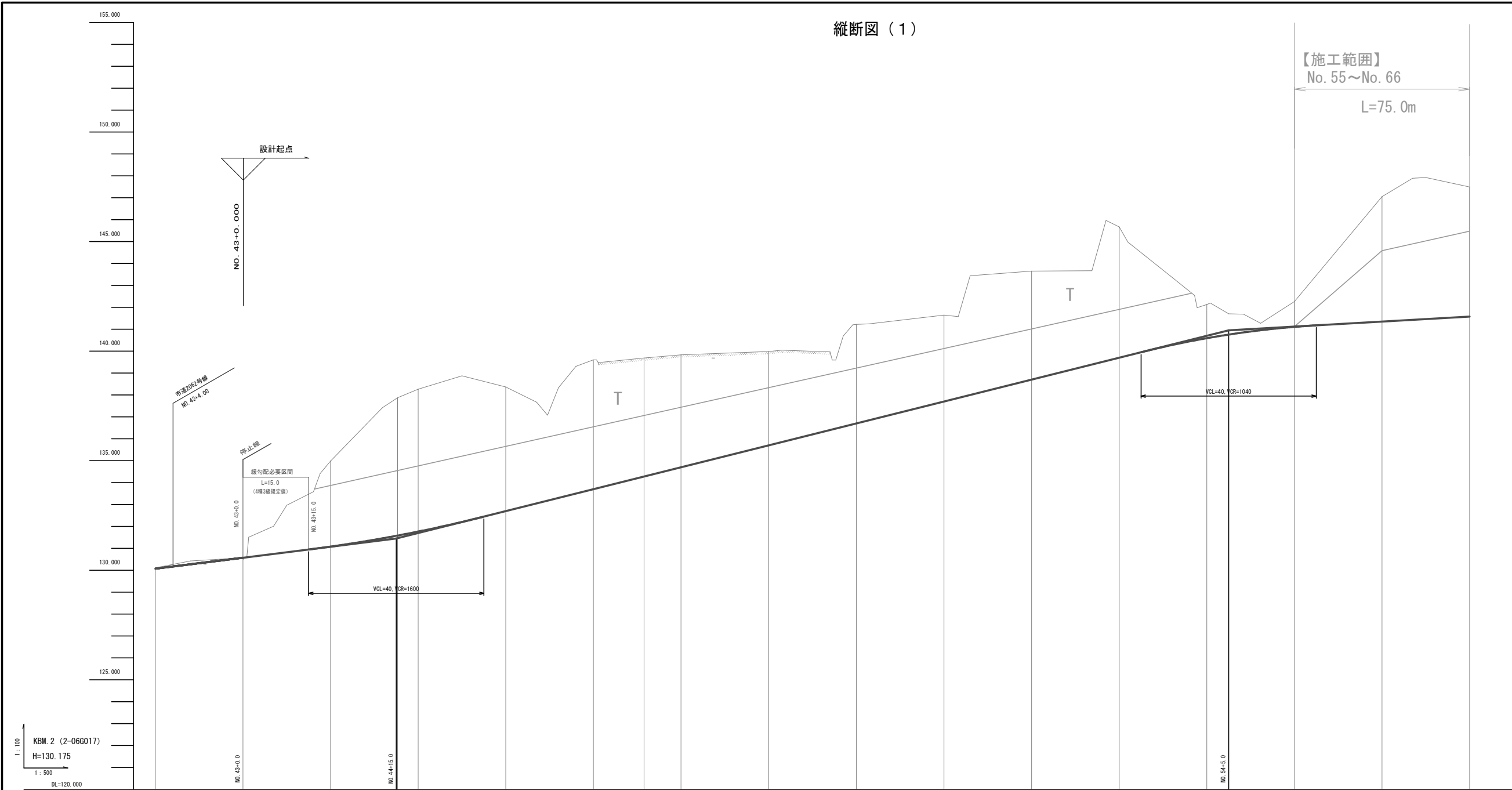
S=1:500

施工範囲【No. 54+18~No. 66+0】



業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	平面図（1）		
縮 尺	1:500	図面番号	1
会 社 名	株式会社 長大		
事務所名	可児市建設部土木課		

縦断面図（１）



計画	勾配																			
	盛土																			
	切土	0.00																		
	計画高	130.570	130.570	131.070	131.501	131.765	132.695	133.695	134.272	134.695	135.695	136.695	137.695	138.695	140.596	141.104	141.343	141.571	141.571	
地盤高	130.11	130.57	134.98	137.87	138.26	138.36	138.60	138.88	139.83	139.88	141.22	141.64	142.05	142.12	142.26	142.05	141.49	141.49	141.49	
追加距離	840.000	860.000	880.000	895.290	900.000	920.000	940.000	951.530	960.000	980.000	1000.000	1020.000	1040.000	1060.000	1080.000	1100.000	1120.000	1140.000	1140.000	
点間距離	20.000	20.000	20.000	15.290	4.720	20.000	20.000	11.530	8.470	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	
測点	NO. 42	NO. 43	NO. 44	KA. 1-1	NO. 45	NO. 46	NO. 47	KE. 1-1	NO. 48	NO. 49	NO. 50	NO. 51	NO. 52	NO. 53	NO. 54	NO. 55	NO. 56	NO. 57	NO. 57	
曲率図																				
横断勾配 据付図																				
拡幅据付図																				

土層凡例

B : 盛土
tl : 崖錐堆積物
T : 機質土層
M : 軟岩

※1 想定土層線はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	縦断面図（１）		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	3
会 社 名			
事務所名	可児市建設部土木課		

縦断図 (2)

業務名/工事名	平成29年度 市道66号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市・二野地内		
図面の種類	縦断面（2）		
縮 尺	Y=1:100 H=1:500	図面番号	4
会 社 名			
事務所名	可児市建設部土木課		

※1 想定土層線はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 切盛境の舗装に関しては、切土部側（切土部が岩の場合5m程度、土砂の場合10m程度）を摺付区間として、地盤強度の急激な変化を避ける施工をして下さい。
 【参考】道路設計要領、p2-18～19、平成24年9月、岐阜県

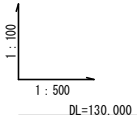
土層凡例

B : 盛土

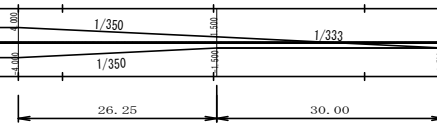
tl: 崖錐堆積物

1: 礫質土層

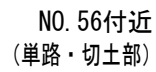
III : 軟石



IP. 1	
IA=60° 00' 01"	
A = 150.000	D = 259.251
R = 400.000	Lc = 362.630
L = 56.250	CL = 475.130



S=1:100

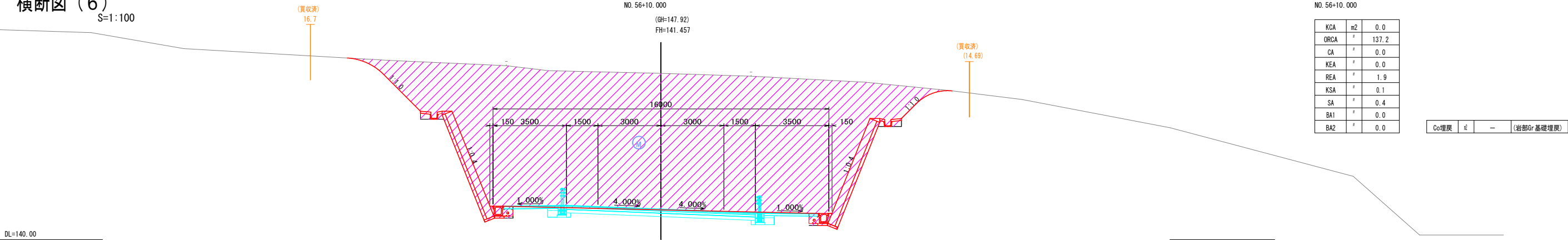


※1 想定土層はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 舗装構造については、現地でO8R調査を実施し、適切な舗装構成にしてください。
 ※3 切盛地の舗装に関しては、切土部削（切土部が岩の場合5m程度、土砂の場合10m程度）を据付区間として、地盤強度の急激な変化を避ける施工をして下さい。

【参考】道路設計要領 n4-1-23~24 昭和29年4月 総鳥居

【表2】 道路施設整備計画（道路）の状況（平成29年度）			
業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市＝野地内		
図面の種類	標準断面図（1）		
縮 尺	1:100	図面番号	5
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

横断面図 (6)
S=1:100



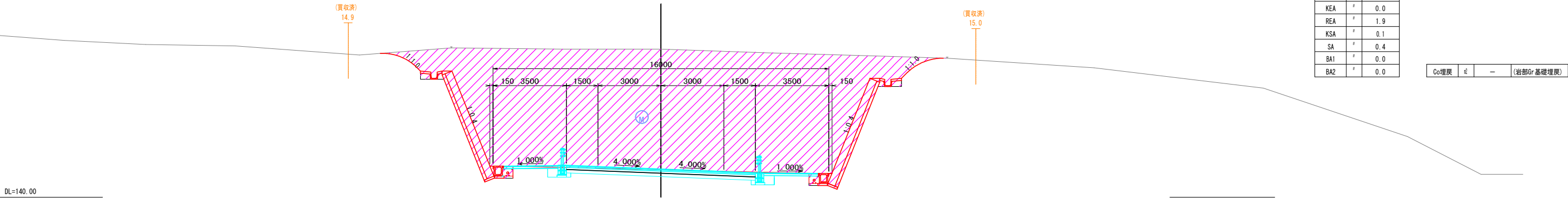
NO. 56+10.000

KCA	m2	0.0
ORCA	㎡	137.2
CA	㎡	0.0
KEA	㎡	0.0
REA	㎡	1.9
KSA	㎡	0.1
SA	㎡	0.4
BA1	㎡	0.0
BA2	㎡	0.0

Co埋戻	㎡	—	(岩部Gr基礎埋戻)
------	---	---	------------

NO. 56

GH=147.05
FH=141.343



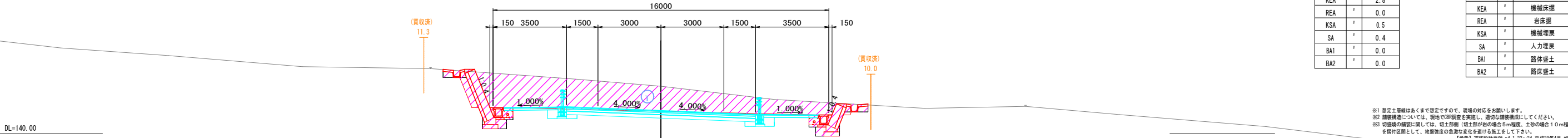
NO. 56

KCA	m2	0.0
ORCA	㎡	114.8
CA	㎡	0.0
KEA	㎡	0.0
REA	㎡	1.9
KSA	㎡	0.1
SA	㎡	0.4
BA1	㎡	0.0
BA2	㎡	0.0

Co埋戻	㎡	—	(岩部Gr基礎埋戻)
------	---	---	------------

NO. 55

GH=142.26
FH=141.104



NO. 55

KCA	m2	21.6
ORCA	㎡	0.0
CA	㎡	0.0
KEA	㎡	2.8
REA	㎡	0.0
KSA	㎡	0.5
SA	㎡	0.4
BA1	㎡	0.0
BA2	㎡	0.0

数量表凡例

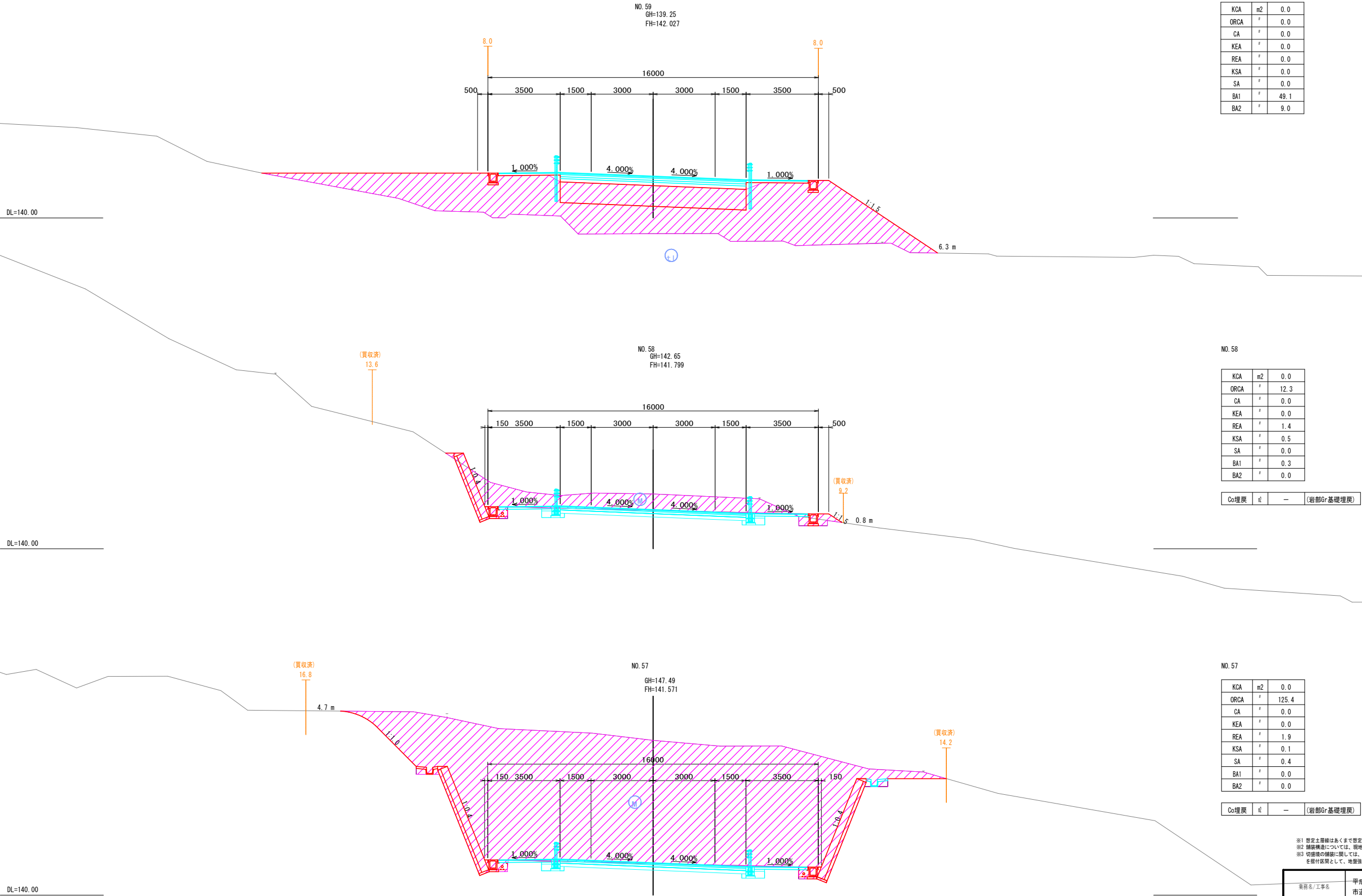
KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(4-7)
CA	㎡	人力掘削
KEA	㎡	機械床掘
REA	㎡	岩床掘
KSA	㎡	機械埋戻
SA	㎡	人力埋戻
BA1	㎡	路体盛土
BA2	㎡	路床盛土

※1 想定土層はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
※2 補装構造については、現地でGR調査を実施し、適切な補装構造にしてください。
※3 切土側の補装に関しては、切土部が約5m程度、土砂の場合10m程度を計付区間として、地盤強度の急激な変化を避ける施工をして下さい。
【参考】道路図社標準 24-173~24-174 平成29年度(目録参照)

施工範囲

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線 (二野・大森線) 道路土工 (その2) 工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市ニ野地内		
図面の種類	横断面 (6)		
縮 尺	1:100	図面番号	6
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

横断図 (7)
S=1:100

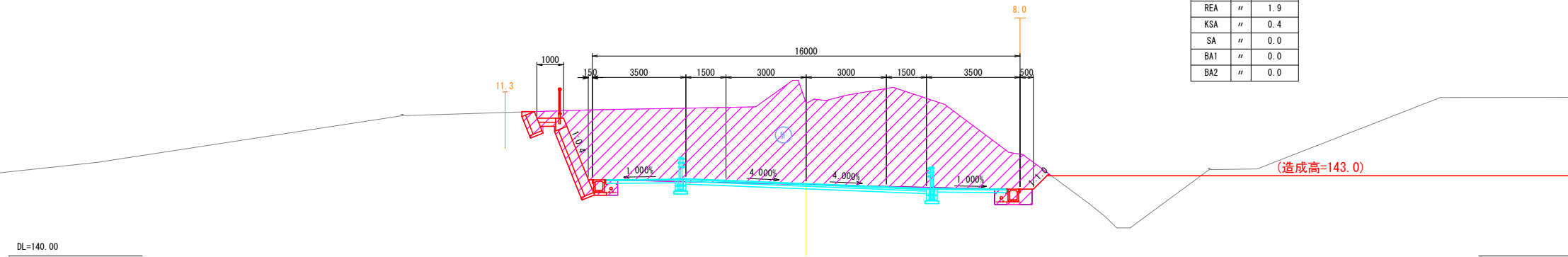


施工範囲

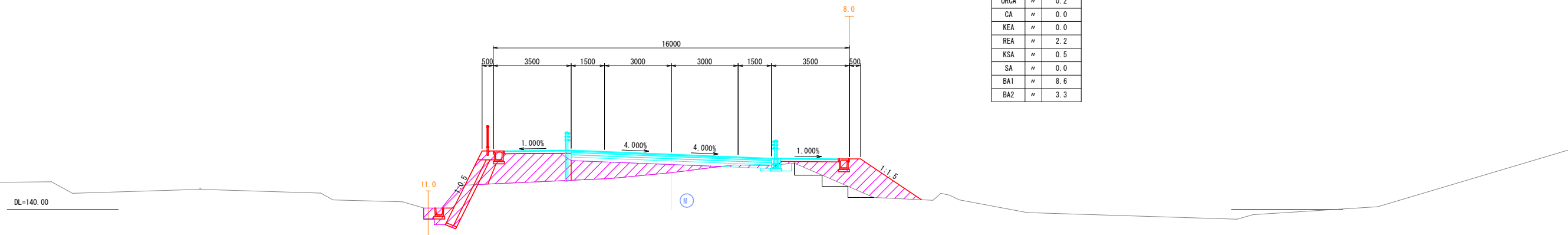
業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	横断図（7）		
縮 尺	1:100	図面番号	?
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

S=1 : 100

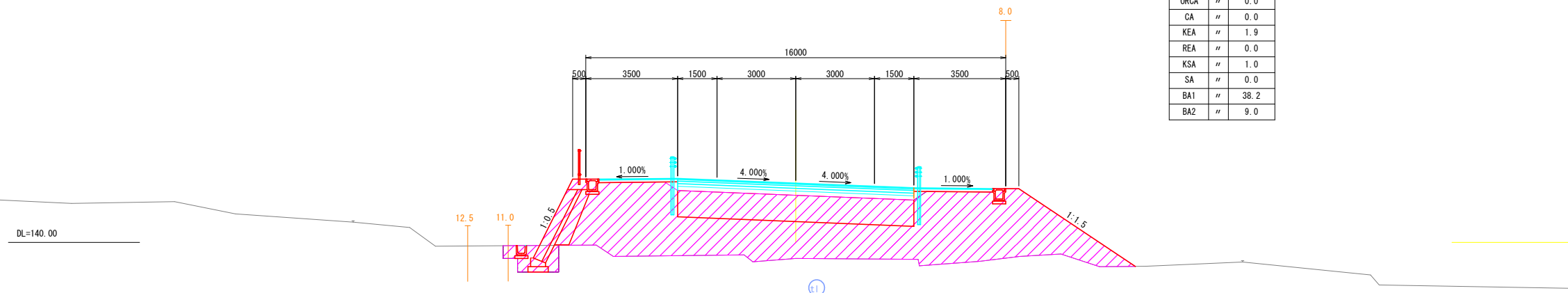
KCA	m2	0.0
ORCA	"	51.3
CA	"	0.0
KEA	"	0.0
REA	"	1.9
KSA	"	0.4
SA	"	0.0
BA1	"	0.0
BA2	"	0.0



KCA	m2	0.0
ORCA	"	0.2
CA	"	0.0
KEA	"	0.0
REA	"	2.2
KSA	"	0.5
SA	"	0.0
BA1	"	8.6
BA2	"	3.3



KCA	m2	0.0
ORCA	"	0.0
CA	"	0.0
KEA	"	1.9
REA	"	0.0
KSA	"	1.0
SA	"	0.0
BA1	"	38.2
BA2	"	9.0



施工範圍

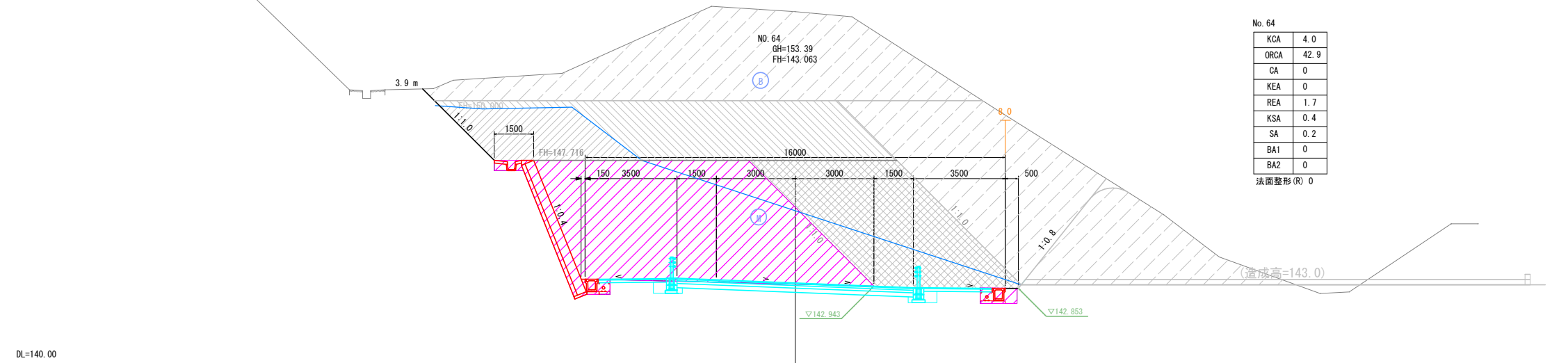
KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(←フン)
CA	〃	人力掘削
KEA	〃	機械床掘
REA	〃	岩床掘
KSA	〃	機械埋戻
SA	〃	人力埋戻
BA1	〃	路床盛土
BA2	〃	路床盛土

※1 想定土層線はあくまで想定ですので、現場の対応をお願いします。
 ※2 舗装構造については、現地でCBR調査を実施し、適切な舗装構成にしてください。
 ※3 切欠部の舗装に関しては、切土部割(切土部が埋める場合5m程度、土砂の場合10m程度)を切欠区間として、地盤強度の急激な変化を避ける施工を下下さい。

【参考】道路設計要領,p4-1-23~24,平成29年4月,岐阜県)

(参考) 道路設計要綱 24-1-23～24、平成29年4月、岐阜県			
業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	横断面図（8）		
縮 尺	1:100	図面番号	8
会 社 名	株式会社 長大		
事務所名	可見市建設部土木課		

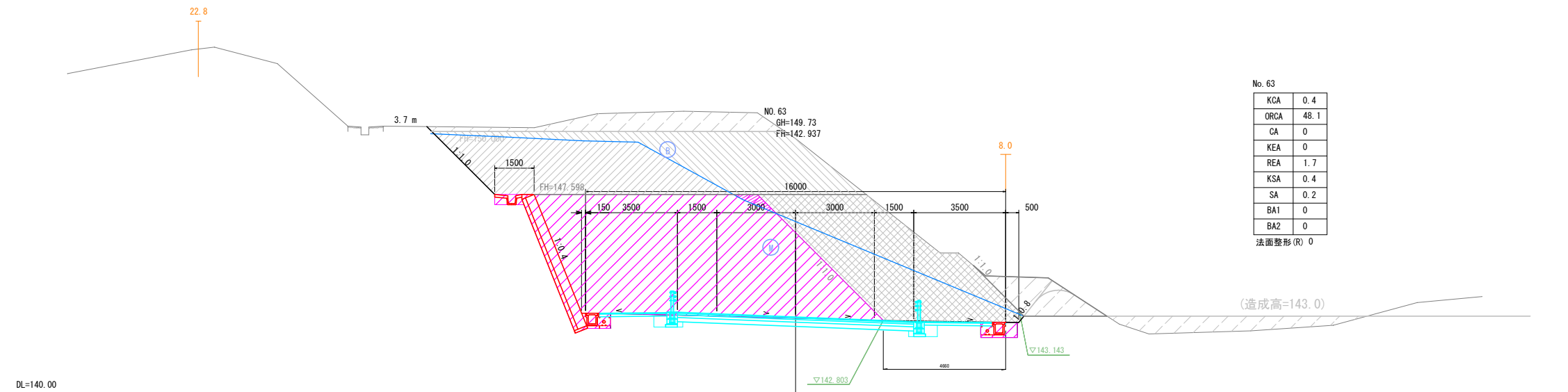
横断図 (9/21)



KCA	4.0
ORCA	42.9
CA	0
KEA	0
REA	1.7
KSA	0.4
SA	0.2
BA1	0
BA2	0

法面整形(R) 0

法面整形(R) 0



No. 63

KCA	0.4
ORCA	48.1
CA	0
KEA	0
REA	1.7
KSA	0.4
SA	0.2
BA1	0
BA2	0

法面整形(R) 0

法面整形(R) 0

KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(オーブン)
CA	〃	人力掘削
KEA	〃	機械床掘
REA	〃	岩床掘
KSA	〃	機械埋戻
SA	〃	人力埋戻
BA1	〃	路床盛土
BA2	〃	路床盛土

※1 想定土層線はあくまで想定ですので、現場の対応をお願い致します。
 ※2 本土工事箇所は実線部であり、破線部は対象外です。

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市 二野地内		
図面の種類	横断面（9）		
縮 尺	1:100	図面番号	9
会 社 名			
事務所名	可児市 建設部 土木課		

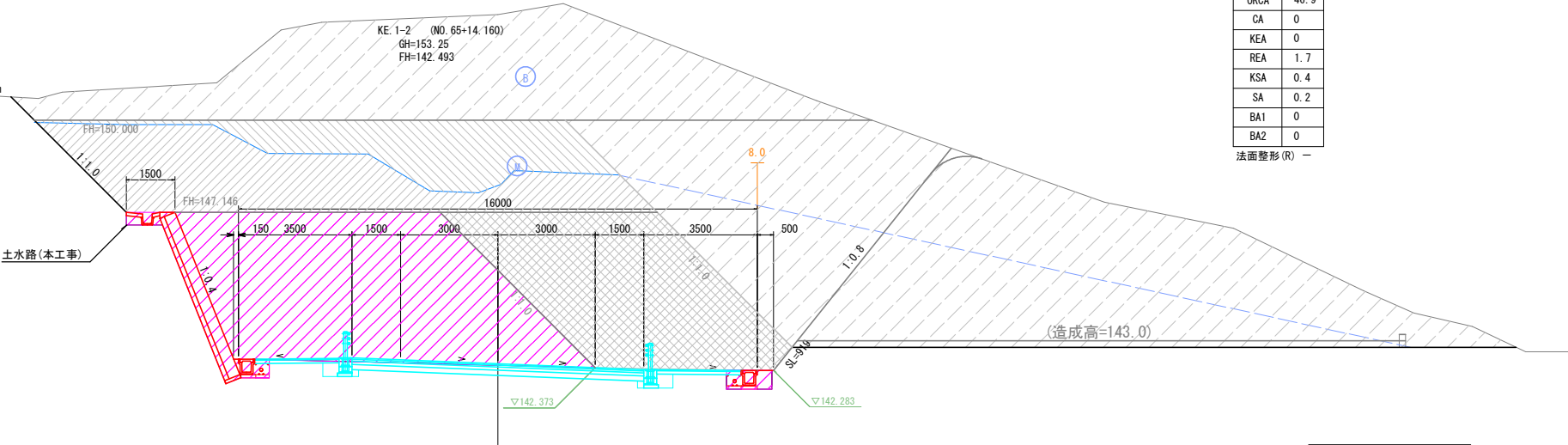
施工範圍

横断面図（１０／２１）

No. 65+14.16

KCA	0
ORCA	46.9
CA	0
KEA	0
REA	1.7
KSA	0.4
SA	0.2
BA1	0
BA2	0

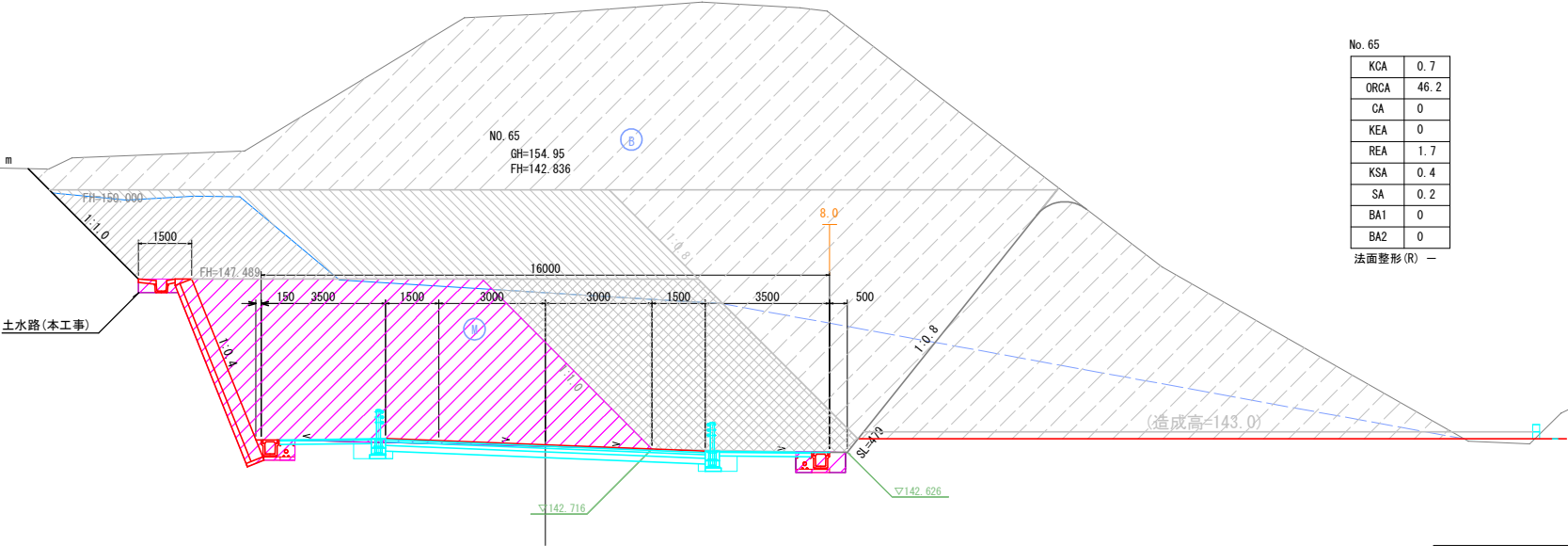
法面整形(R) ー



No. 65

KCA	0.7
ORCA	46.2
CA	0
KEA	0
REA	1.7
KSA	0.4
SA	0.2
BA1	0
BA2	0

法面整形(R) ー



数量表凡例

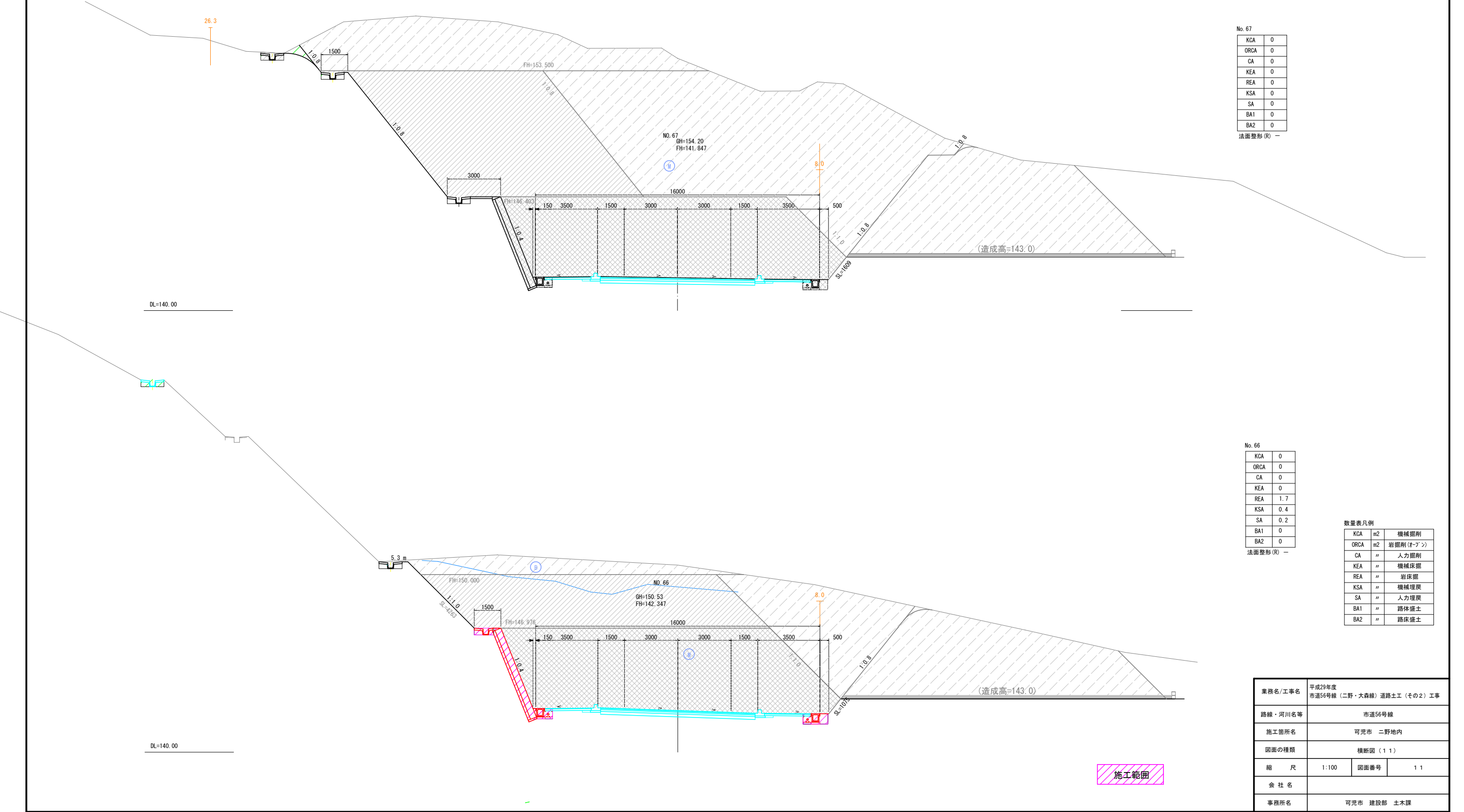
KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削(オープン)
CA	〃	人力掘削
KEA	〃	機械床掘
REA	〃	岩床掘
KSA	〃	機械埋戻
SA	〃	人力埋戻
BA1	〃	路体盛土
BA2	〃	路床盛土

※1 想定土層線はあくまで想定ですので、現場の対応をお願い致します。
※2 本土工事箇所は実線部であり、破線部は対象外です。

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市 二野地内		
図面の種類	横断面（１０）		
縮 尺	1:100	図面番号	１０
会 社 名			
事務所名	可児市 建設部 土木課		

施工範囲

横断図（１１／２１）



No. 67

KCA	0
ORCA	0
CA	0
KEA	0
REA	0
KSA	0
SA	0
BA1	0
BA2	0

法面整形 (R) —

No. 66

KCA	0
ORCA	0
CA	0
KEA	0
REA	1.7
KSA	0.4
SA	0.2
BA1	0
BA2	0

法面整形 (R) —

数量表凡例

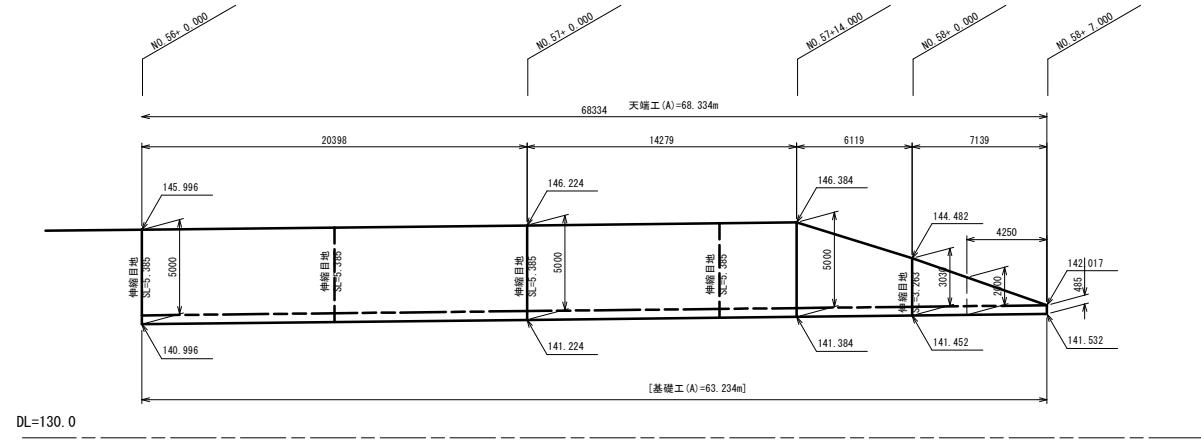
KCA	m2	機械掘削
ORCA	m2	岩掘削 (オープン)
CA	〃	人力掘削
KEA	〃	機械床掘
REA	〃	岩床掘
KSA	〃	機械埋戻
SA	〃	人力埋戻
BA1	〃	路体盛土
BA2	〃	路床盛土

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市 二野地内		
図面の種類	横断図（１１）		
縮 尺	1:100	図面番号	1 1
会 社 名			
事務所名	可見市 建設部 土木課		

ブロック積展開図（2）

S=1:100

2号山留ブロック積（左側）



2号山留ブロック積（左側）

数量表 1式当り

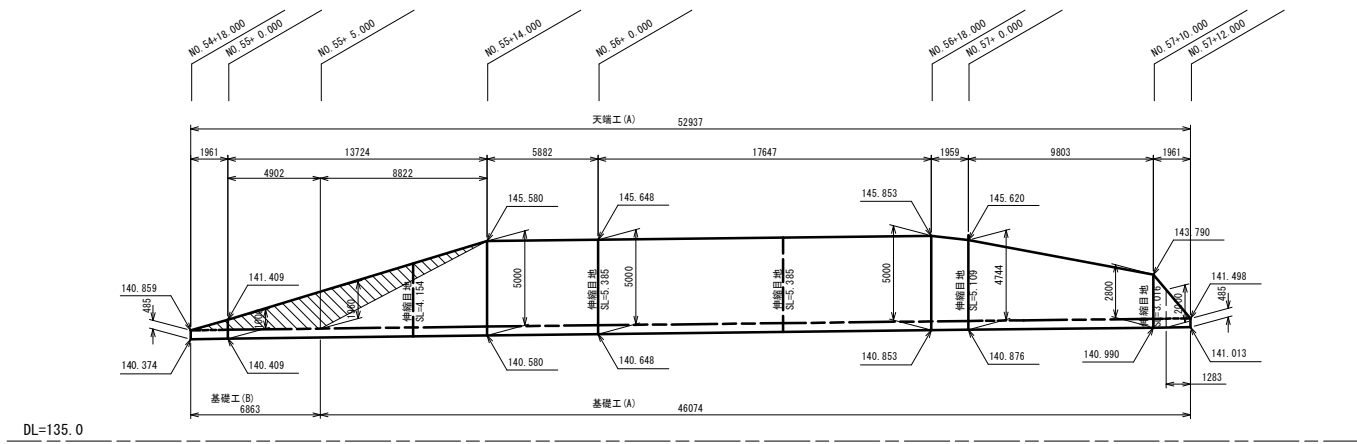
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
ブロック積	25cm	m ²	313.7	
裏込コンクリート	18-8-2500	m ³	47.0	
裏込砕石	RC-40	m ³	8.1	
ベアライン		m ²	286.8	
天端工	A	m	68.3	
基礎工	A	m	63.2	
基礎工	B	m	5.1	
伸縮目地		m ²	15.8	

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	ブロック積展開図（2）		
縮 尺	1:100	図面番号	1 2
会 社 名			
事務所名	可児市建設部土木課		

ブロック積展開図（５）

S=1:100

5号山留ブロック積（右側）

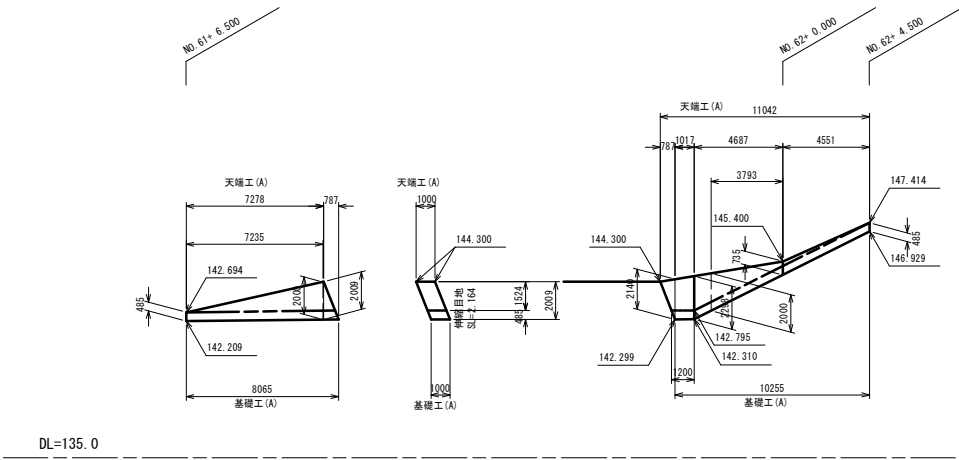


5号山留ブロック積（右側）

数量表 1式当り

名 称	規 格	単位	数量	摘 要
ブロック積	控35cm	m2	226.2	
裏込コンクリート	18-B-25BB	m3	33.9	
裏込砕石	RC-40	m3	5.0	
ベーライン		m2	209.6	
天端工	A	m	52.9	
基礎工	A	m	46.1	
基礎工	B	m	6.9	
伸縮目地		m2	11.5	

6号山留ブロック積（左側）



6号山留ブロック積（左側）

数量表 1式当り

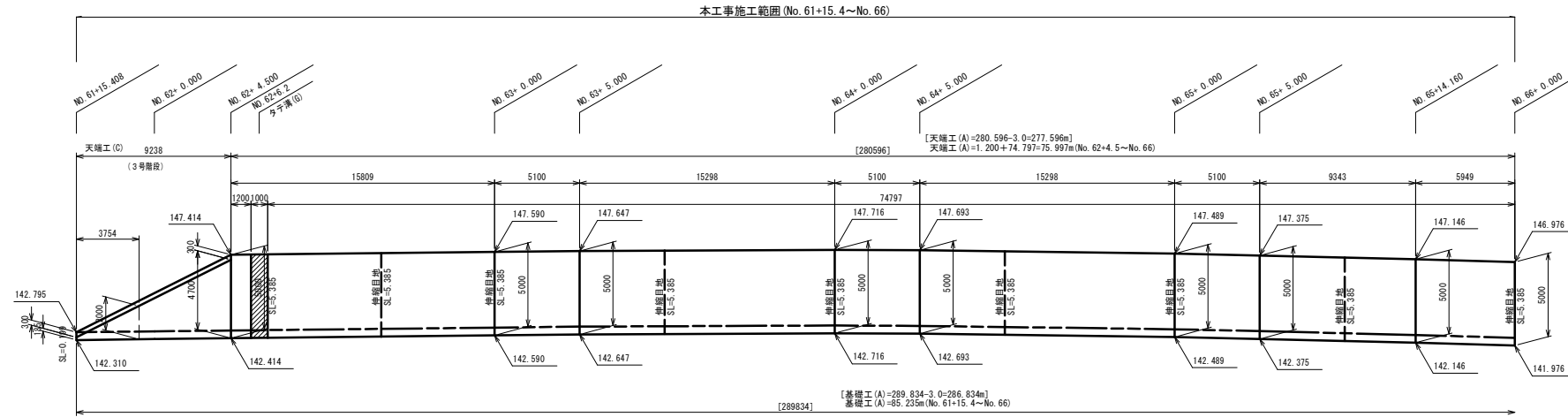
名 称	規 格	単位	数量	摘 要
ブロック積	控35cm	m2	26.8	
裏込コンクリート	18-B-25BB	m3	4.0	
ベーライン		m2	26.8	
天端工 (A)		m	19.3	
基礎工 (A)		m	19.3	
伸縮目地		m2	1.1	

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	ブロック積展開図（5）		
縮 尺	1:100	図面番号	13
会 社 名			
事務所名	可児市建設部土木課		

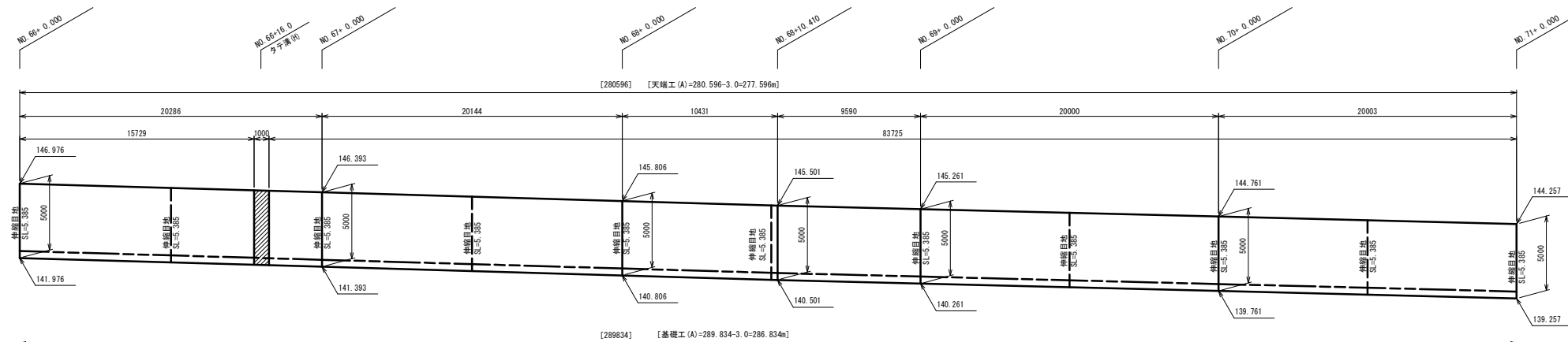
ブロック積展開図 (6)

S=1 : 200

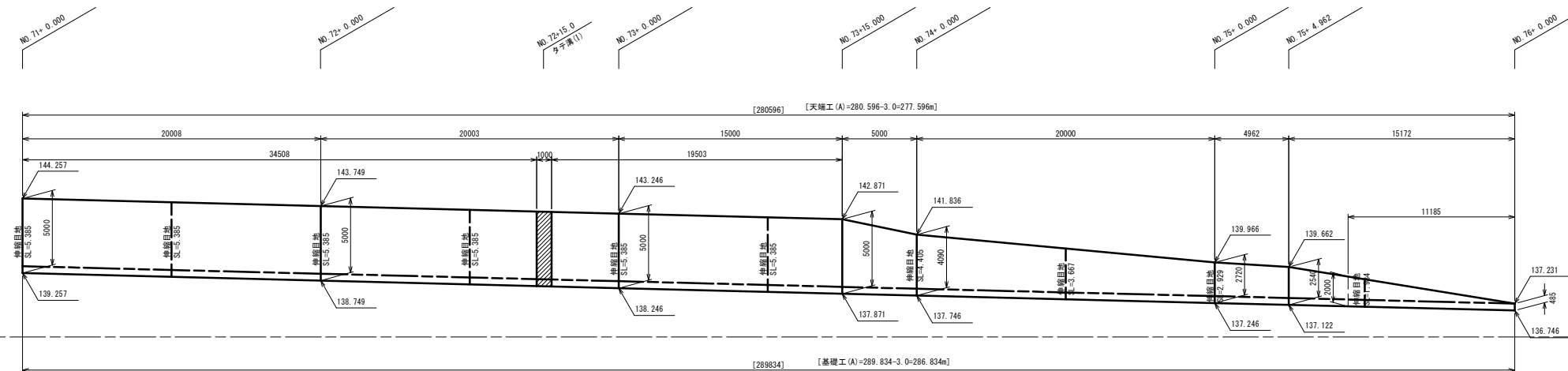
7号山留ブロック積（左側）



DL=135.0



DL=135.0



DL=135.0

7号山留ブロック積（左側）＜本施工範囲No. 61+15.4-No. 66＞

数量表 1 式当り

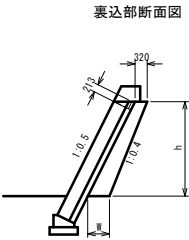
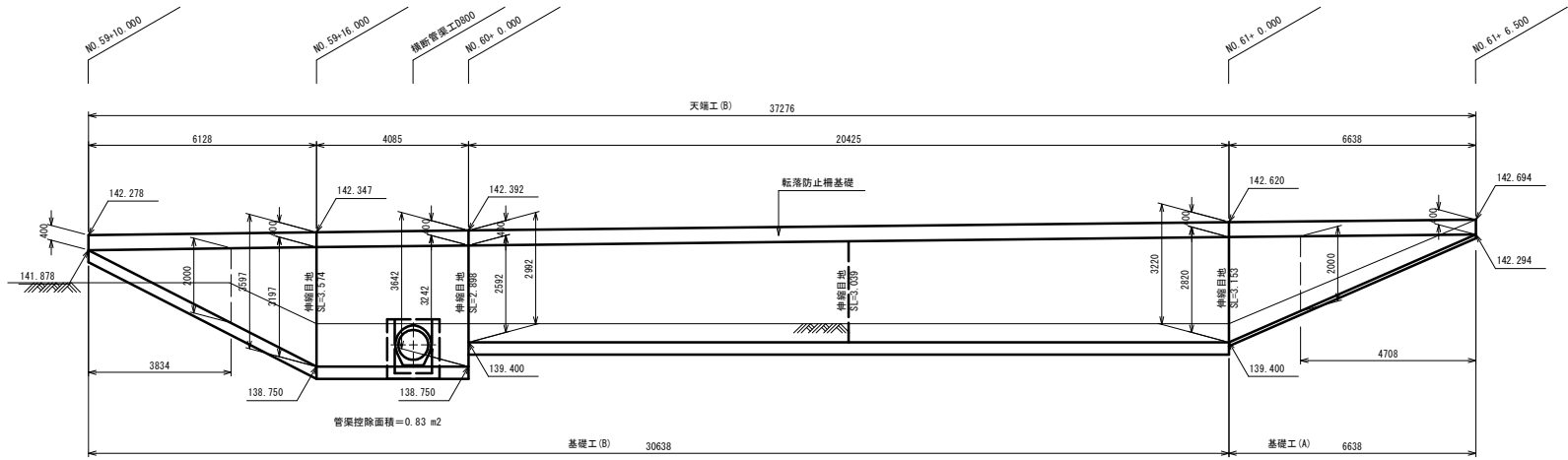
名 称	規 格	単位	数量	摘 要
ブロック積	控35cm	m ²	433.5	
裏込コンクリート	18-8-25B8	m ³	65.0	
ペーライン		m ²	433.5	
天端工 (A)		m	76.0	
天端工 (C)		m	9.2	
基礎工 (A)		m	85.2	
伸縮目地		m ²	21.5	

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	プロット積展開図（6）		
縮 尺	1:100	図面番号	14
会 社 名	株式会社 長大		
事務所名	可児市建設部土木課		

ブロック積展開図（7）

S=1:100

1号法留ブロック積（左側）



表込材寸法表

測 点	h (mm)	W (mm)	表込材面積 (m2)
NO. 59+10.000	0	-	0
NO. 59+16.000	2050	525	0.866
NO. 60+ 0.000	2100	530	0.893
NO. 61+ 0.000	2300	550	1.001
NO. 61+ 0.000	1000	420	0.370
NO. 61+ 6.500	0	-	0

DL=135.0

1号法留ブロック積

数量表 1式当り

名 称	規 格	単位	数量	摘 要
ブロック積	控35cm	m2	97.0	
表込コンクリート	18-8-25B8	m3	15.7	
裏コン型枠		m2	104.9	
表込材	RC-40	m3	26.8	
天端工 (B)		m	37.3	
基礎工 (A)		m	6.6	
基礎工 (B)		m	30.6	
水抜パイプ	VP φ50	m	12.8	
吸出防止材	300×300×30	枚	22	
伸縮目地		m2	6.3	
足場工		m2	87.4	

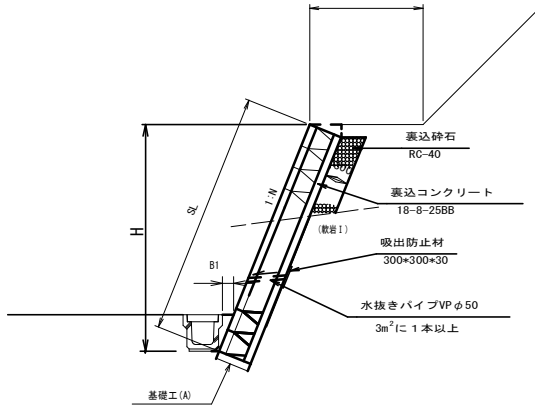
業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	ブロック積展開図（7）		
縮 尺	1:100	図面番号	1 5
会 社 名	株式会社 長大		
事務所名	可児市建設部土木課		

ブロック積構造図

ブロック積標準図

切土部 山留ブロック積部

S=1:50



切土部 山留ブロック積

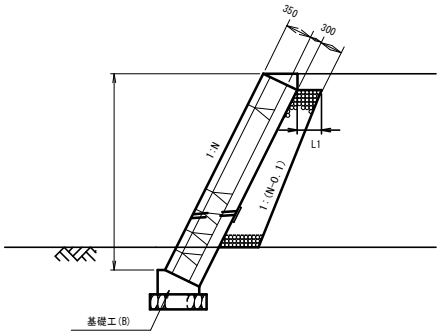
直 高 (m)	1.5m以下	1.5m～3.0m	3.0m～5.0m
前面法勾配 N	1:0.3	1:0.3	1:0.4
裏込コンクリート厚 (cm) t	5cm	10cm	15cm

B1寸法表

側 溝 名	B1
PU-2 300×300	150
PU-2 300×500	250
PU-3 400×500	250

盛土部 路側ブロック積

S=1:50

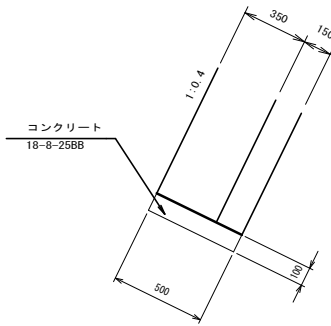


盛土部 路側ブロック積

直 高 (m)	1.5m以下	1.5m～3.0m	3.0m～5.0m
前面勾配 N	1:0.3	1:0.4	1:0.5
裏込コンクリート厚 (cm) t		10	15
L1	310	310	320

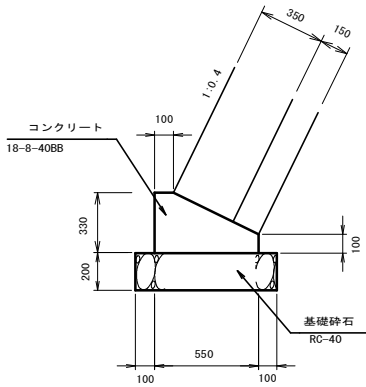
基礎工(A) 詳細図 (切土岩着部)

S=1:20



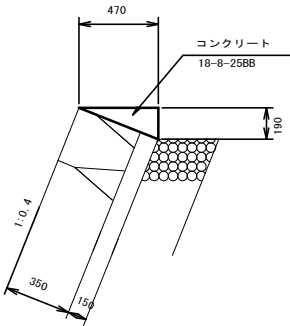
基礎工(B) 詳細図 (盛土部・切土土砂部)

S=1:20



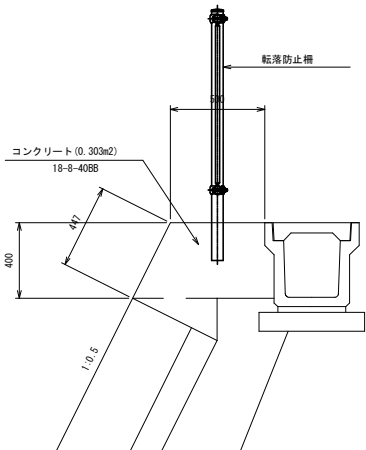
天端工A 詳細図 (切土部)

S=1:20



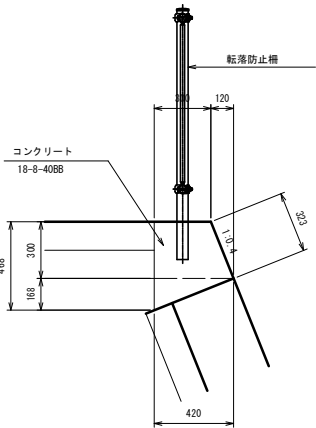
天端工B 詳細図 (盛土部)

S=1:20



天端工C 詳細図 (階段部)

S=1:20



基礎工(A) 数量表

10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-25BB	m3	0.5	
型 枠		m2	1.0	

基礎工(B) 数量表

10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-40BB	m3	1.3	
型 枠		m2	4.3	
基礎砕石	RC-40 t=200	m3	7.5	

天端工A 材料表

10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.4	
型 枠		m2	1.9	

天端工B 材料表

10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-40BB	m3	3.0	
型 枠		m2	4.5	

天端工C 材料表

10m当り

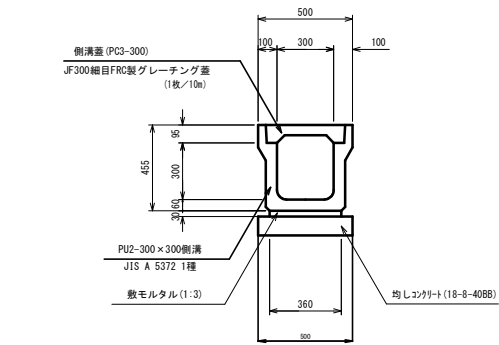
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-40BB	m3	1.4	
型 枠		m2	7.9	

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線(二野・大森線)道路土工(その2)工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	ブロック積構造図		
縮 尺	図 示	図面番号	16
会 社 名			
事務所名	可児市建設部土木課		

排水工構造図（１）

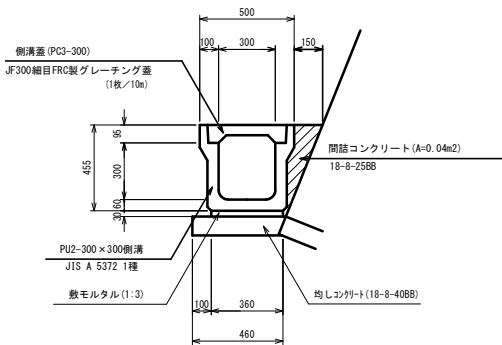
S=1：20

PU2-300×300 (A)



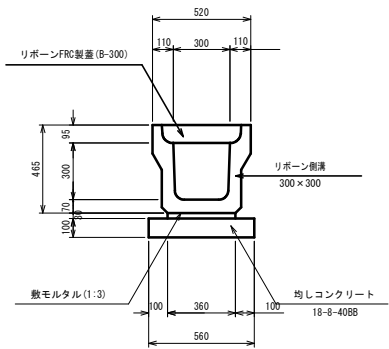
PU2-300×300 (A)		数量表 10m当り		
名称	規格	単位	数量	摘要
側溝	PU2-300×300	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ²	0.1	
均しコンクリート	18-8-4088 t=100	m ²	5.0	
型枠	均しコンクリート用	m ²	2.0	
側溝蓋	PC3-300	枚	19	
グレーティング蓋	JF300細目	枚	1	FRC製

PU2-300×300 (B)



PU2-300×300 (B)		数量表 10m当り		
名称	規格	単位	数量	摘要
側溝	PU2-300×300	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ²	0.1	
均しコンクリート	18-8-4088 t=100	m ²	4.6	
側溝蓋	PC3-300	枚	19	
グレーティング蓋	JF300細目	枚	1	FRC製
間詰コンクリート	18-8-2588	m ³	0.4	

リボーン側溝-300×300



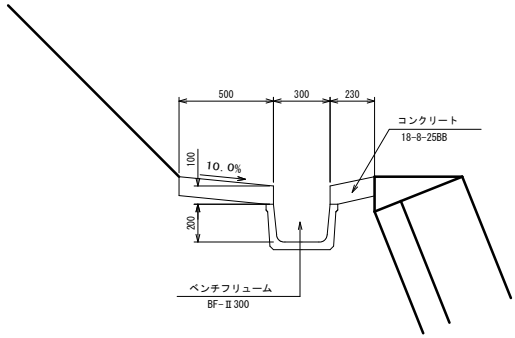
リボーン側溝-300×300		数量表 10m当り		
名称	規格	単位	数量	摘要
リボーン側溝	300×300	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m ²	0.1	
均しコンクリート	18-8-4088 t=100	m ²	0.56	
型枠	均し型枠	m ²	2.0	
リボーン蓋	B-300	枚	20	
				FRC製 普通目

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	排水工構造図（１）		
縮 尺	1:20	図面番号	17
会 社 名			
事務所名	可児市建設部土木課		

排水工構造図（2）

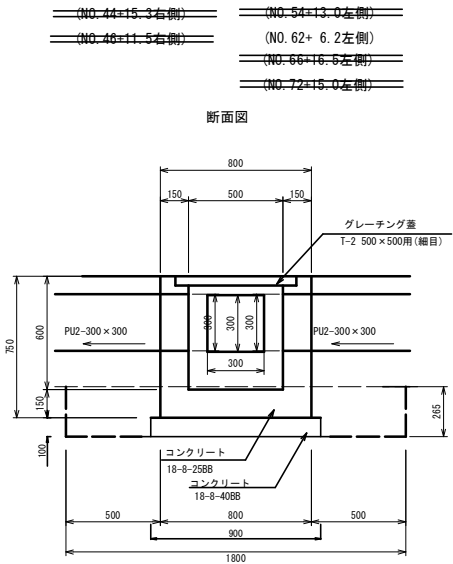
S=1：20

小段排水工 (A)

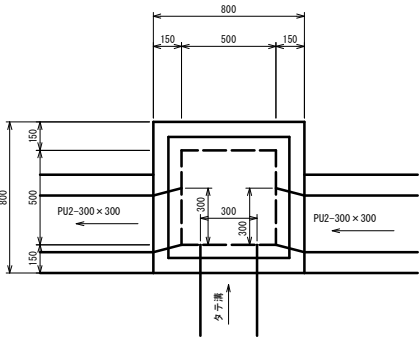


小段排水工 (A)		数量表 10m当り			
名称	規格	単位	数量	摘要	
ベンチフリューム	BF-II 300	m	10.0		
コンクリート	18-8-2588	m ³	0.7		
型 枠		m ²	3.0		

集水樹500×500×600 (A)



断面図

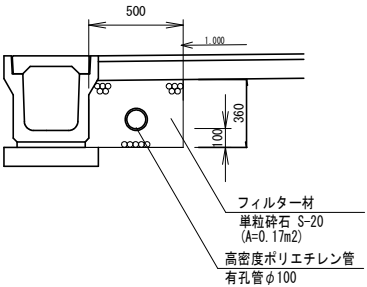


集水樹500×500×600 (A)

10箇所当たり

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-2588	m ³	2.9	
型 枠		m ²	39.0	
均しコンクリート	18-8-4088 t=100	m ²	0.8	
型 枠	均しコンクリート用	m ²	3.6	
グレーチング蓋	T-2 500×500用 細目	組	10	
床 掘		m ³	8.6	
埋 戻		m ³	6.7	
残土処理		m ³	1.1	

暗渠排水工 (A) 有孔管φ100



暗渠排水工 (A)

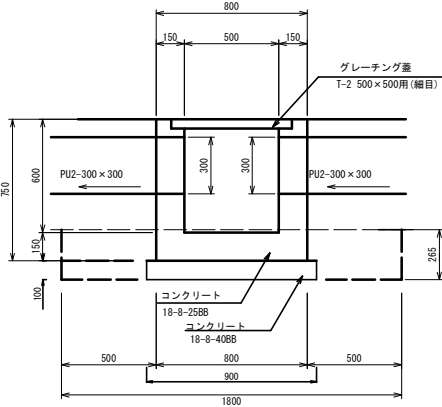
数量表 10m当り

名称	規格	単位	数量	摘 要
高密度ポリエチレン管	有孔管 φ100	m	10.0	
フィルター材	単粒砕石 S-20 (A=0.17m ²)	m ³	1.7	

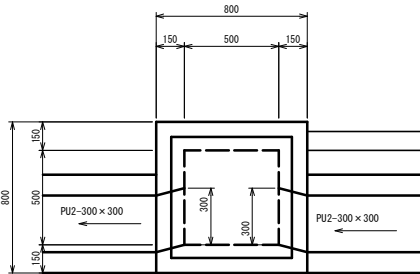
集水樹500×500×600 (C)

(NO. 61+6.5右側)
(NO. 61+8.5左側)

断面図



断面図



集水樹500×500×600 (C)

10箇所当たり

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-2588	m ³	3.0	
型 枠		m ²	39.0	
均しコンクリート	18-8-4088 t=100	m ²	0.8	
型 枠	均しコンクリート用	m ²	3.6	
グレーチング蓋	T-2 500×500用 細目	組	10	
床 掘		m ³	8.6	
埋 戻		m ³	6.7	
残土処理		m ³	1.1	

小段集水樹 A (U形用屈折樹 500型) 数量表 10基当り

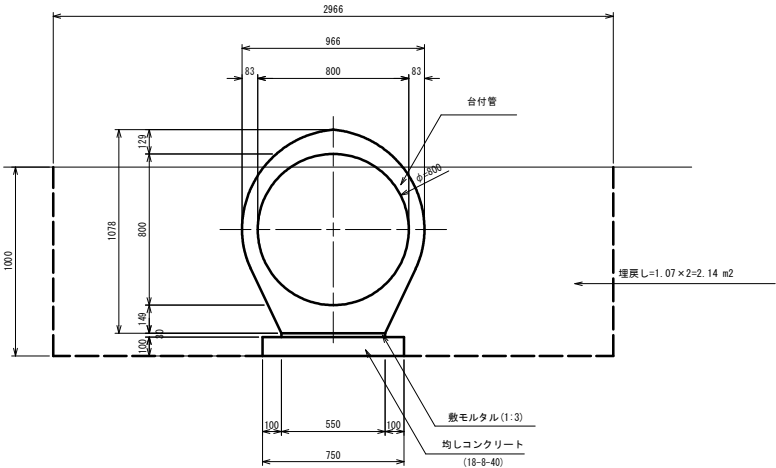
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
U形用屈折樹	プラスチック製500型	基	10	
インパートコンクリート	18-8-2588	m ³	0.3	
床掘		m ³	5	
埋戻		m ³	4	
残土処理		m ³	0.6	

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	排水工構造図（2）		
縮 尺	1：20	図面番号	18
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

排水工構造図（3）

S=1：20

台付管φ800（1号横断管渠工）



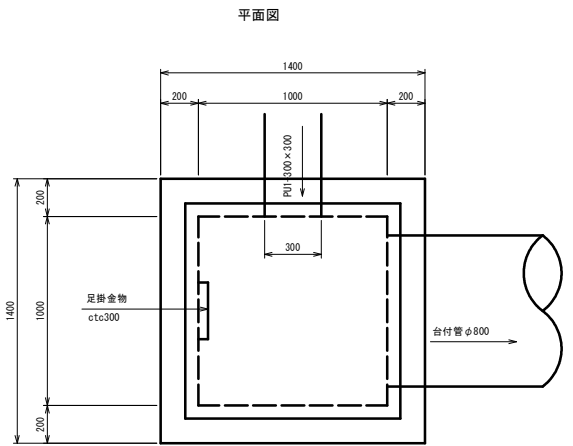
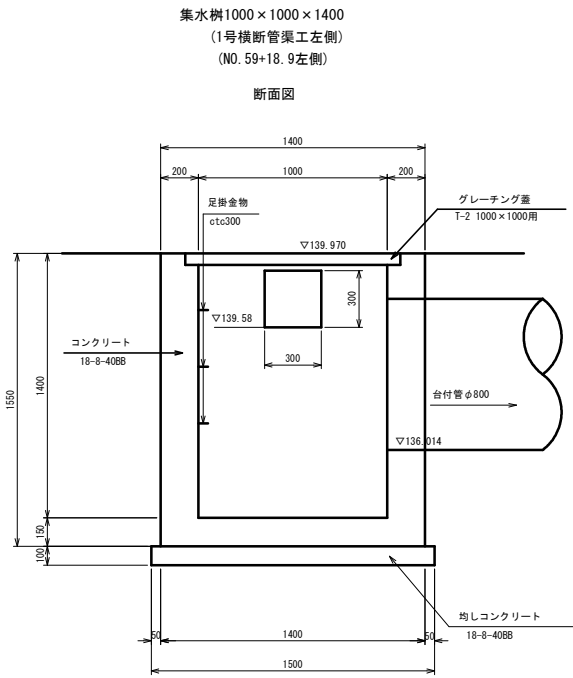
台付管φ800 数量表 10m当り

名称	規格	単位	数量	摘要
台付管	φ800	m	10.0	
敷モルタル	1:3	m3	0.2	
均しコンクリート	18-8-40 t=100	m2	7.5	
均しコン型枠		m2	2.0	
床 掘	軟岩 (I)	m3	29.7	
埋 戻		m3	21.4	
残土処理		m3	5.9	

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	排水工構造図（3）		
縮 尺	1：20	図面番号	19
会 社 名	株式会社 長大		
事務所名	可児市建設部土木課		

排水工構造図（８）

S=1：20



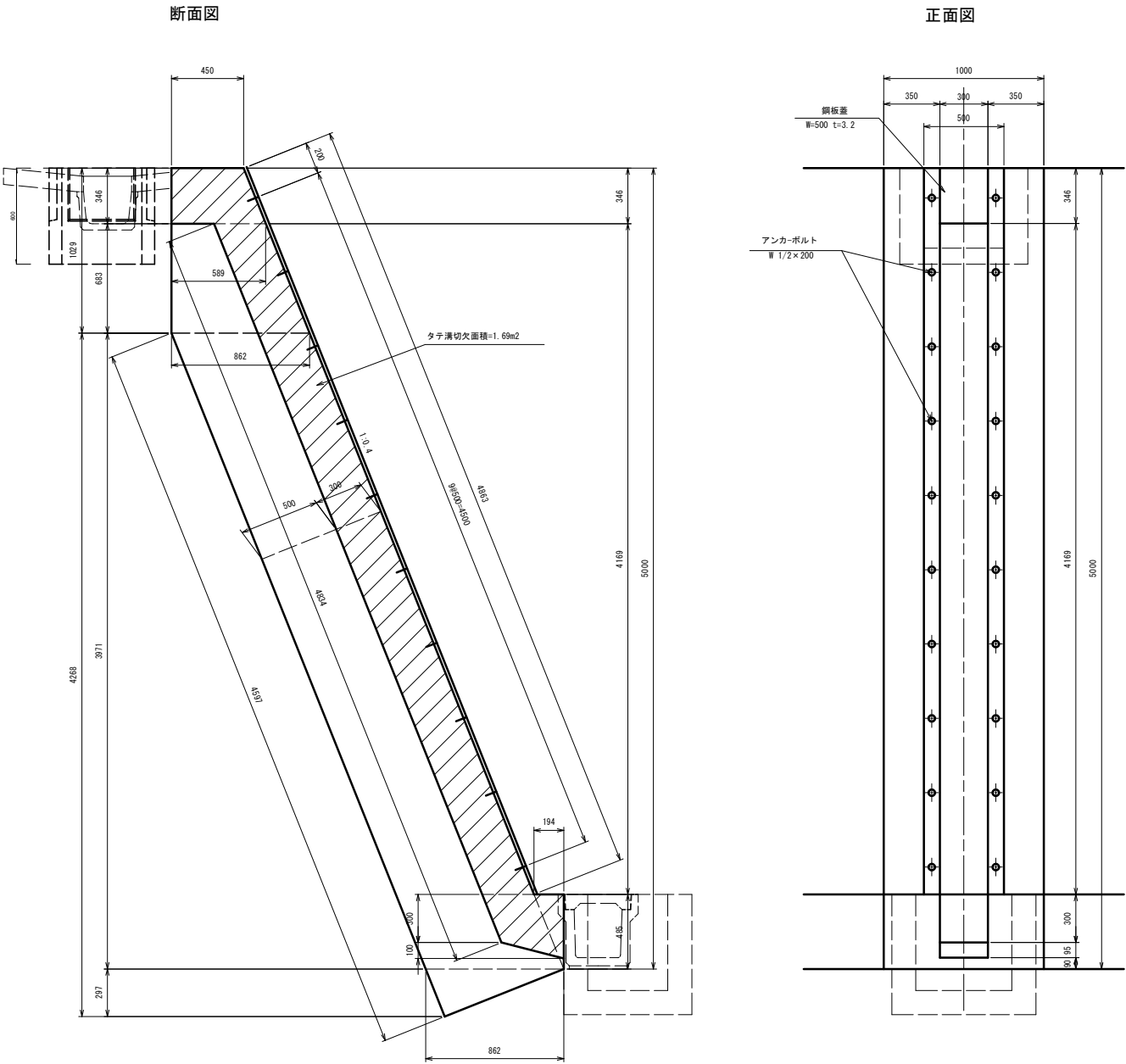
集水桝1000×1000×1400				
10箇所当たり				
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
コンクリート	18-8-4088	m3	15.2	
型 枠		m2	144.4	
均しコンクリート	18-8-4088 t=100	m2	22.5	
均しコン型枠		m2	6.0	
グレーチング蓋	T-2 1000×1000用	組	10	
足掛金物		個	30	

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	排水工構造図（8）		
縮 尺	1：20	図面番号	20
会 社 名	株式会社 長大		
事務所名	可児市建設部土木課		

排水工構造図（１２）

S=1：20

タテ溝（G）



タテ溝（G） 数量表 10箇所当り

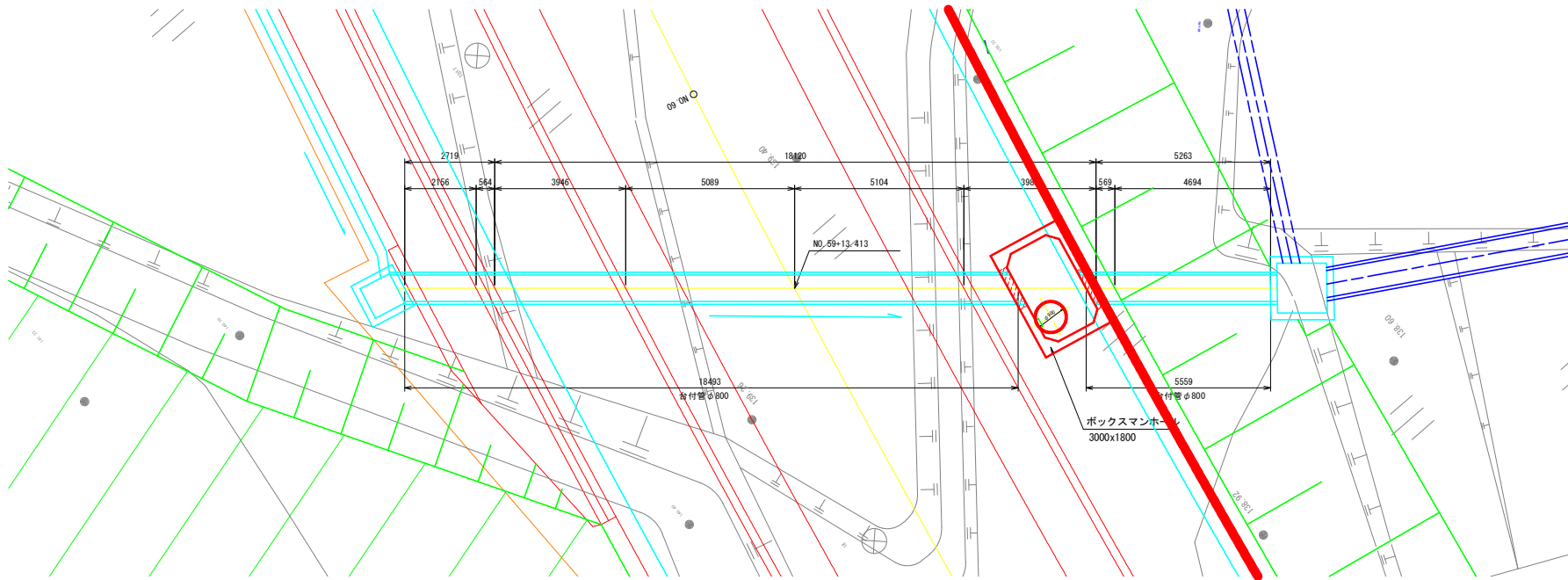
名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	18-8-25BB	m3	37.7	
型枠		m2	179.6	
鋼鋼板	t=3.2	kg	651.6	
アンカーボルト	W 1/2×200	本	200	

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	排水工構造図（１２）		
縮 尺	1：20	図面番号	2 1
会 社 名	株式会社 長大		
事務所名	可児市建設部土木課		

横断管渠工一般図

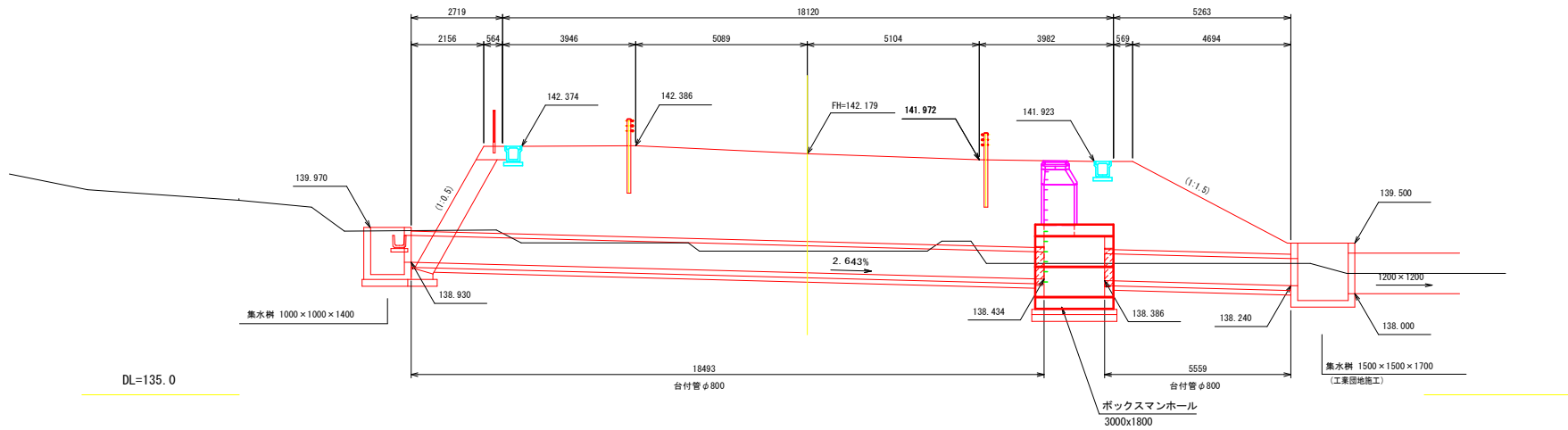
S=1:100

平面図



1号横断管渠工		数量表 1式当り		
名称	規格	単位	数量	摘要
台付管	φ800	m	24.1	
(集水溝 1000×1000×1400)		箇所	1	別途計上
(ボックスマンホール 3000×1800)		箇所	1	別途計上

縦断図

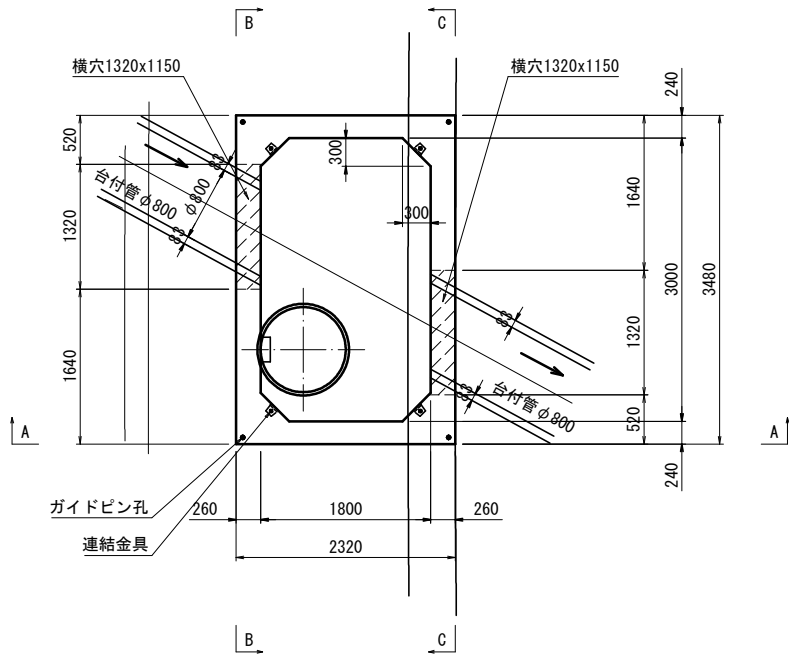


業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	横断管渠工一般図		
縮 尺	1:100	図面番号	2 2
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

ボックスマンホール 構造図 (1) S=1:40

注 意 事 項
連結金具 ボルト M16x55 (10.9)
シール材：ベッスルM

平面図



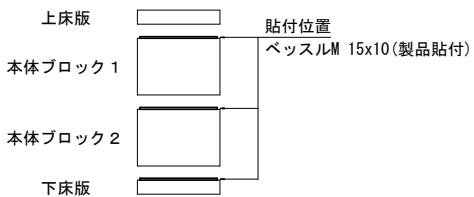
製品数量表

(一式当り)					
種 類	寸法	単 位	数 量	摘 要	参考重量 (kg)
上床版	3480 × 2320 × 350	個	1	人孔φ900, ステップW=300x1	6500
本体ブロック1	3000 × 1800 × 900	個	1	横穴1320x600, 1320x550, ステップW=300x3	5430
本体ブロック2	3000 × 1800 × 900	個	1	横穴1320x550, 1320x600, ステップW=300x2	5430
下床版	3480 × 2320 × 350	個	1		7060

設計条件

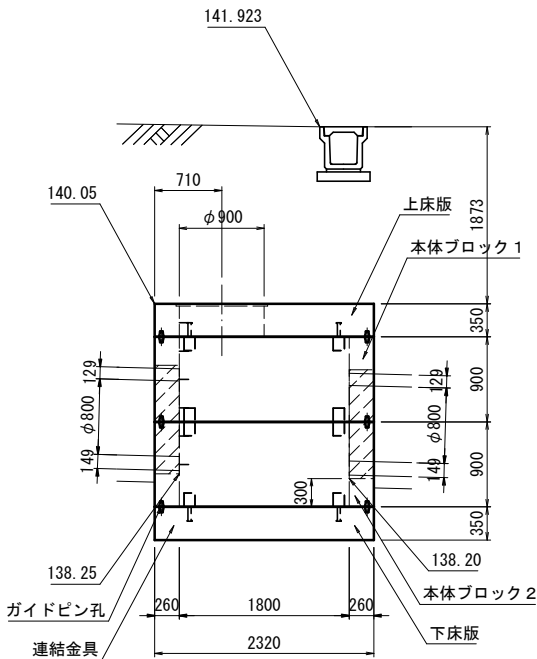
活荷重		—	T-25
土被り		m	1.5～2.0
単位体積重量	鉄筋コンクリート	kN/m3	24.5
	アスファルト舗装	kN/m3	22.5
	土	kN/m3	18.0
コンクリート設計基準強度		N/mm2	40
鉄筋の種類		—	SD295A
土圧係数		—	0.5

シール材貼付位置

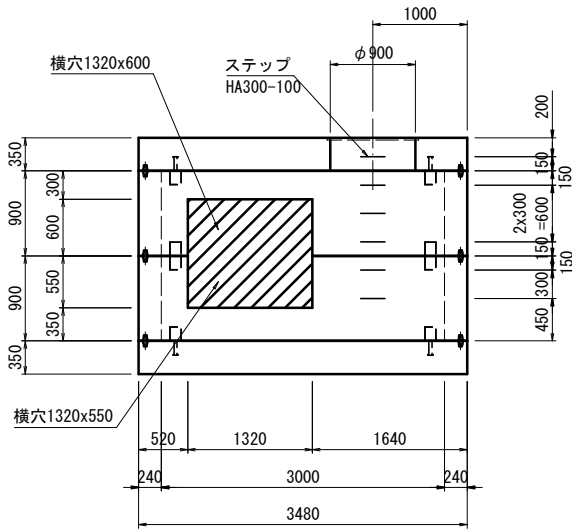


基礎構造図

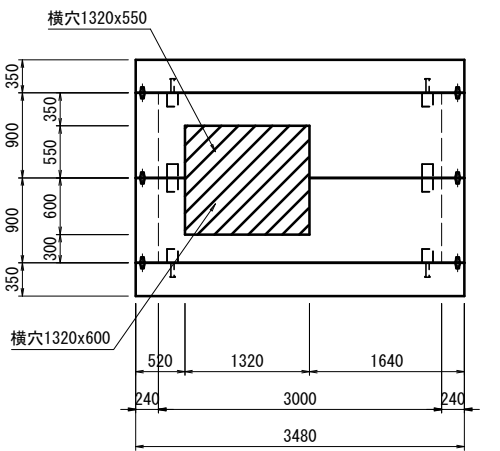
A-A 図



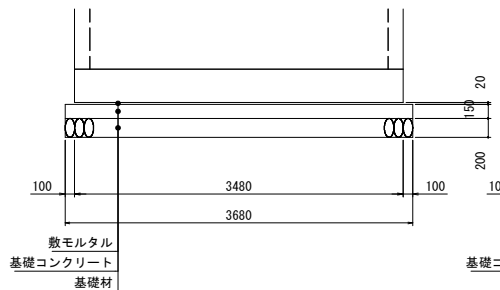
B-B 図



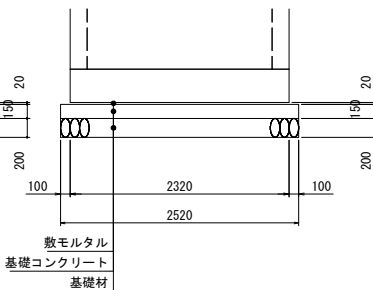
C-C 図



正面



側面



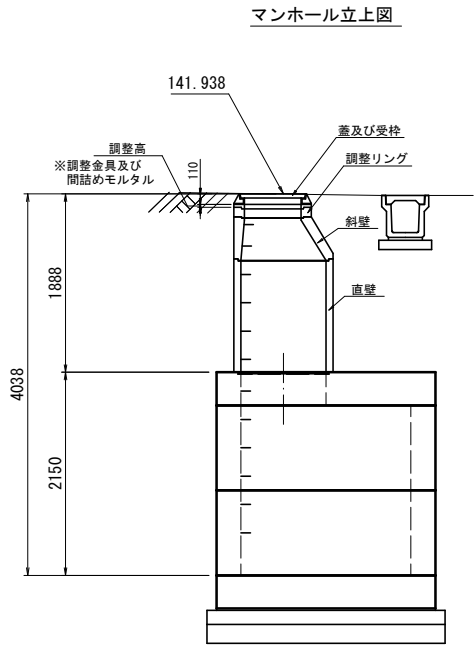
材料表

種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
ボックスマンホール	NCBM3018	組	1.0	上表参照
敷モルタル	1:3B8	m3	0.161	3.48x2.32x0.02
基礎コンクリート	18-8-40BB	m3	1.391	3.68x2.52x0.15
同上型枠		m2	1.860	2x(3.68+2.52)x0.15
基礎材 (t=200mm)	RC-40	m2	9.274	3.68x2.52

一式

業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	ボックスマンホール構造図(参考図) (1)		
縮 尺	1:100	図面番号	2/3
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

ボックスマンホール 構造図(2) S=1:40



組立マンホール 数量表

人孔深	土被り深	調整高	直壁						斜壁			調整リング			調整金具		蓋・受枠
			300 (mm)	600 (mm)	900 (mm)	1200 (mm)	1500 (mm)	1800 (mm)	300 (mm)	450 (mm)	600 (mm)	50 (mm)	100 (mm)	150 (mm)	25 (mm)	45 (mm)	T-25
mm	mm	mm	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
4038	1888	28				1				1			1			1	1

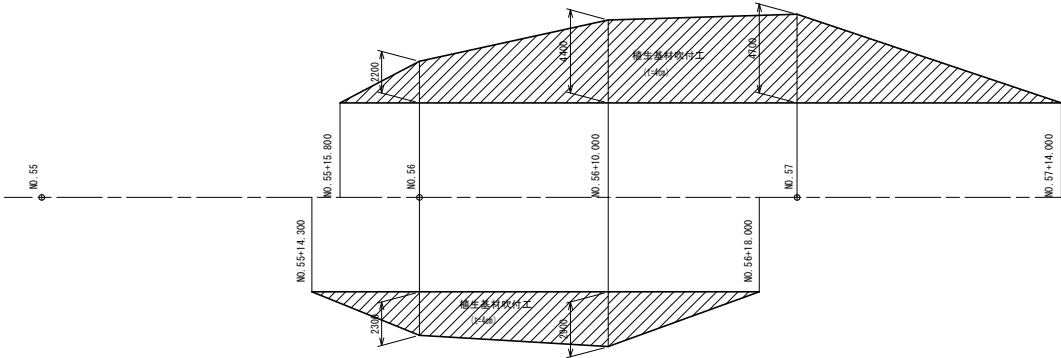
業務名/工事名	平成28年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市ニ野地内		
図面の種類	ボックスマンホール構造図(参考図)（2）		
縮 尺	1:100	図面番号	2 4
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

法面展開図（１）

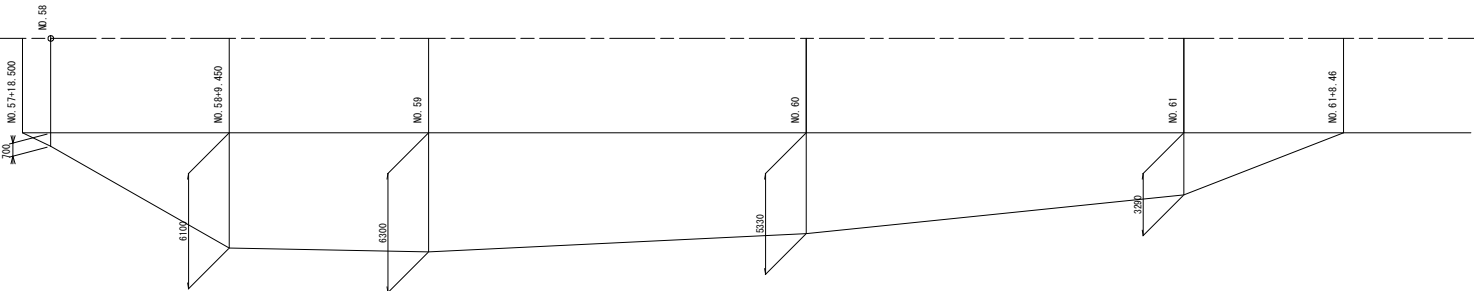
S=1:200

法面整形工

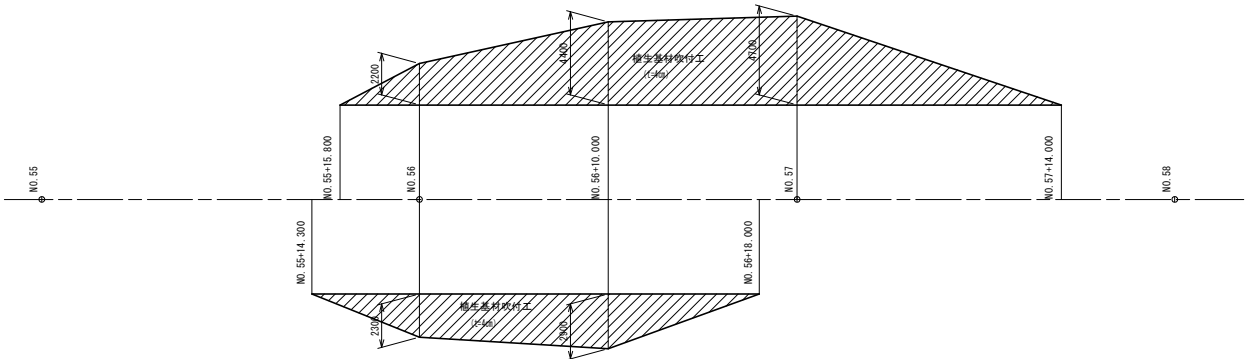
（切土岩部斜線）



（盛土部）



植生基材吹付工

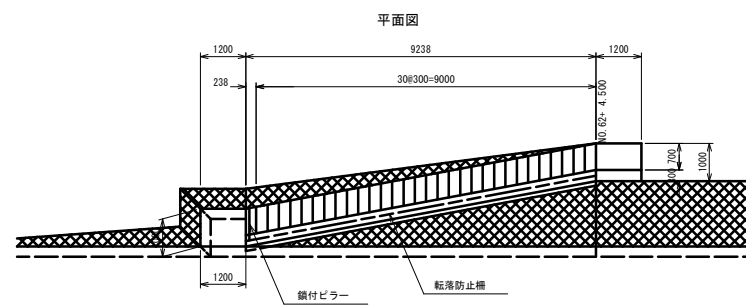


業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市二野地内		
図面の種類	法面展開図（１）		
縮 尺	1:200	図面番号	2 5
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

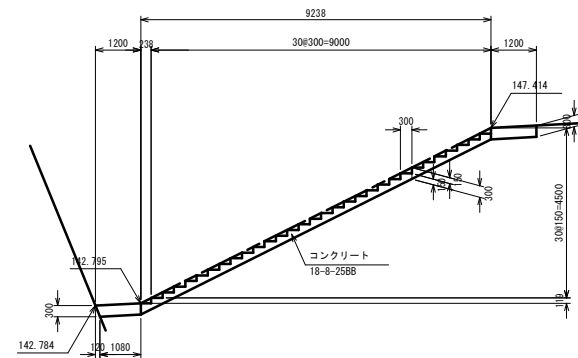
階段工構造図 (1)

3号階段工詳細図

S=1 : 100



縦断面

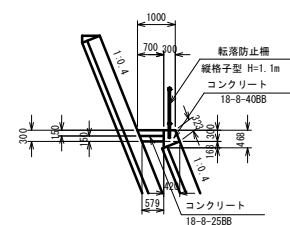


3号階段工

数量表 1式当り

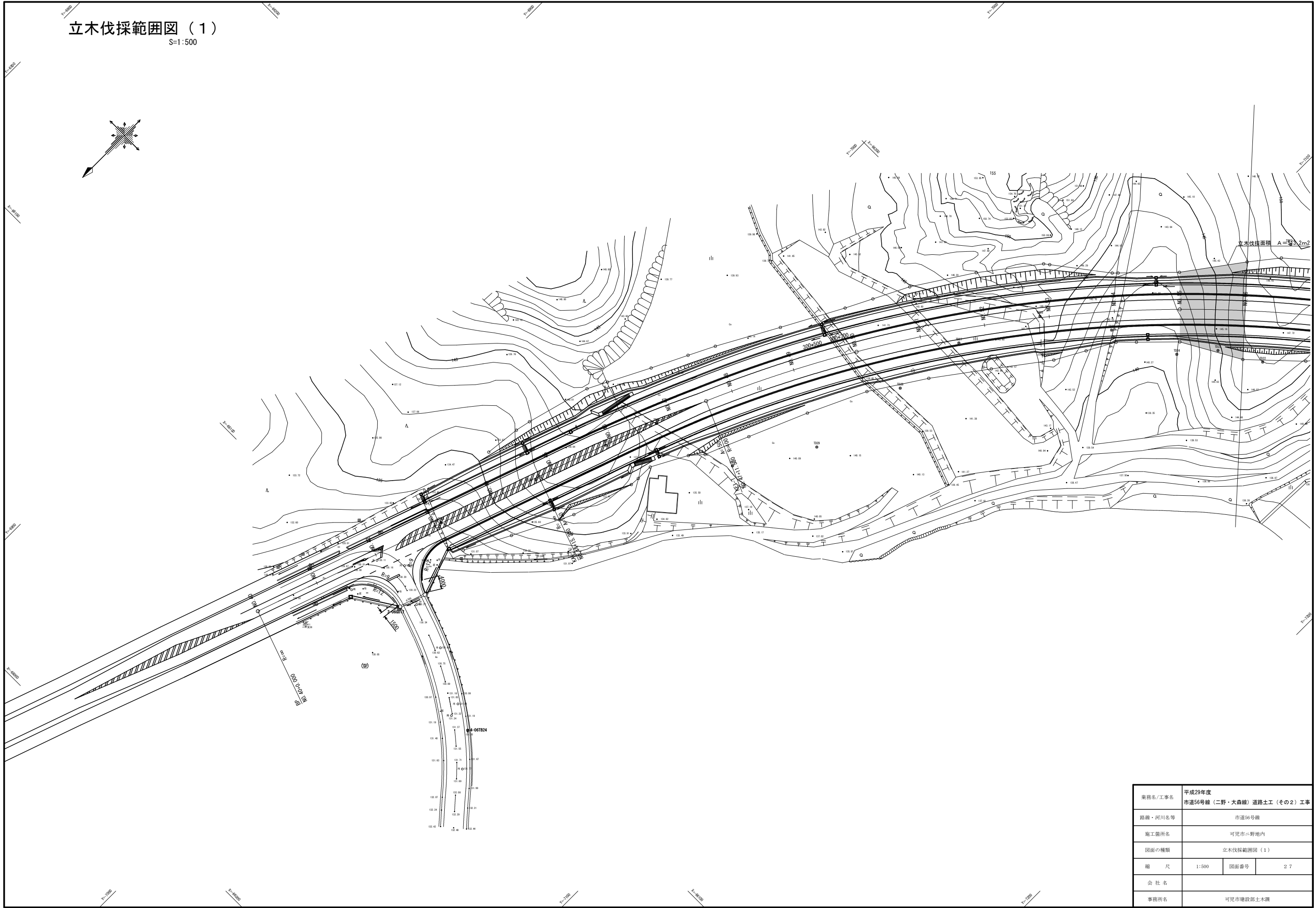
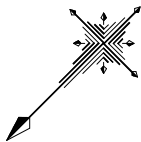
名称	規格	単位	数量	摘 要
コンクリート	18-φ-2568	m3	1.9	
型枠		m2	4.0	
乾渾防止欄	縦格子型 H=1.1m	m	9.2	
鎮付ビラー			1.0	

断面図



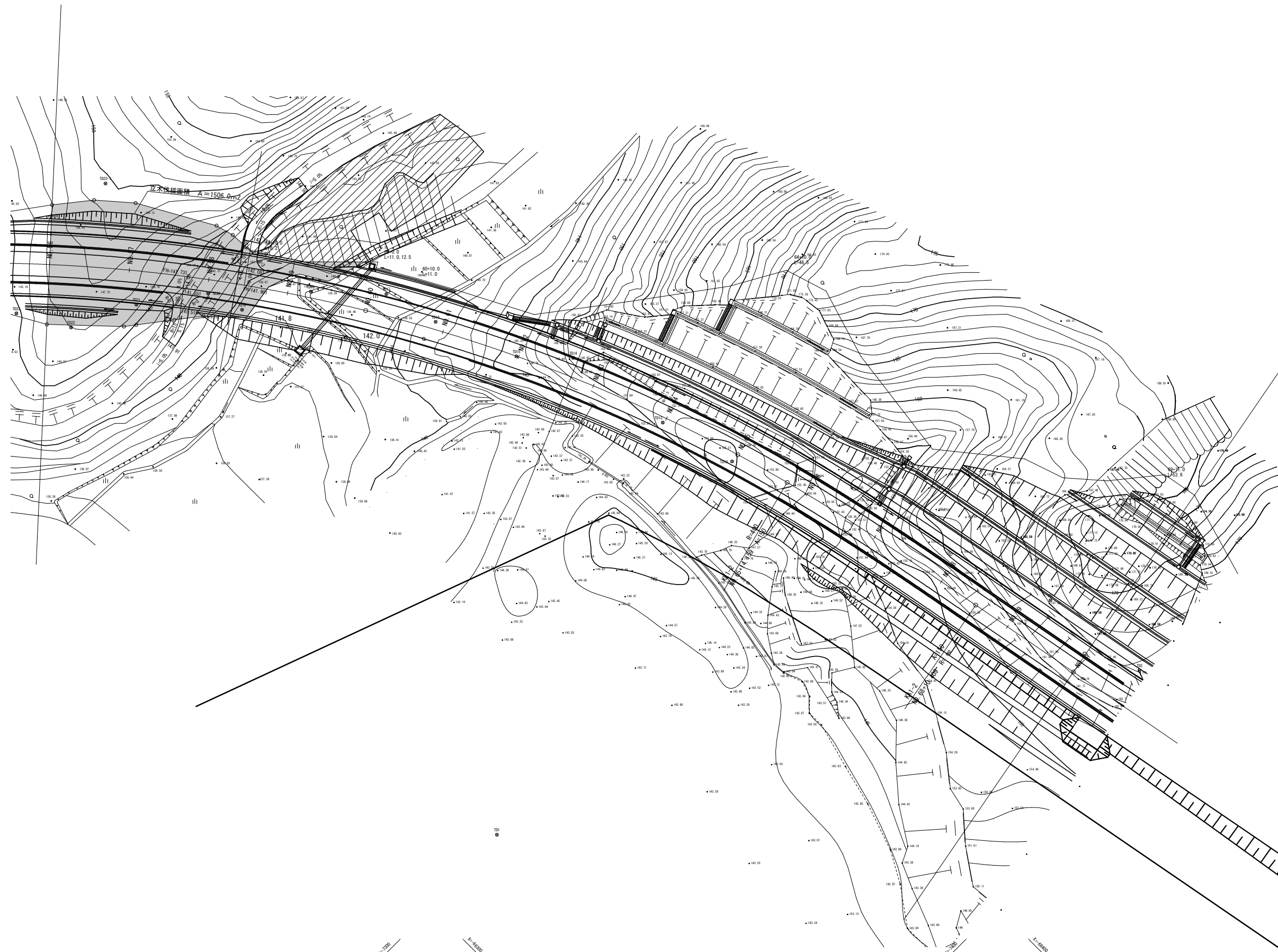
業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可児市二野地内		
図面の種類	階段工構造図（1）		
縮 尺	1:100	図面番号	2 6
会 社 名	株式会社 長大		
事務所名	可児市建設部土木課		

立木伐採範囲図（１）
S=1:500



業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市ニ野地内		
図面の種類	立木伐採範囲図（１）		
縮 尺	1:500	図面番号	2 7
会 社 名			
事務所名	可見市建設部土木課		

立木伐採範囲図（2）
S=1:500



業務名/工事名	平成29年度 市道56号線（二野・大森線）道路土工（その2）工事		
路線・河川名等	市道56号線		
施工箇所名	可見市ニ野地内		
図面の種類	立木伐採範囲図（2）		
尺	1:500	図面番号	2 8
事務所名	可見市建設部土木課		